

取扱説明書 ＜基本編＞

施工説明付き

HD インテグレートドカメラ 品番 **AW-HE55H**

● 取扱説明書の構成について

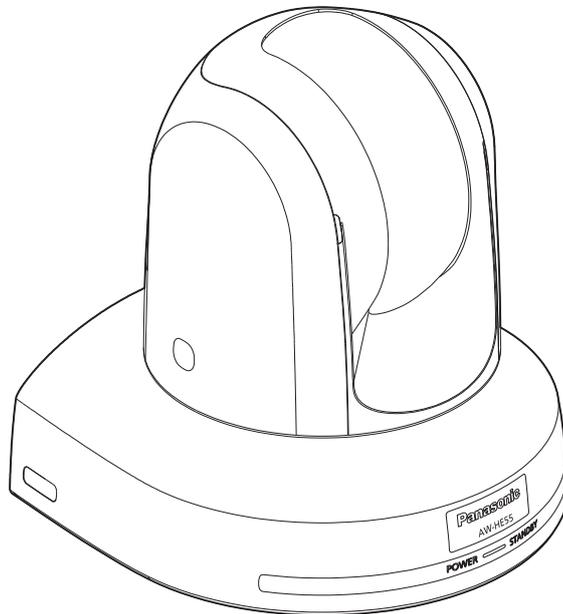
・ 基本編（本書）：

施工説明や基本的な操作について説明しています。
本機を設置する前に、必ず基本編をお読みいただき、正しく設置してください。
本書はPDFファイル形式でCD-ROMにも納められています。

・ 操作・設定編：

本機の操作や設定のしかたについて説明しています。
PDFファイル形式でCD-ROMに納められています。

● PDFファイルをご覧いただくには、Adobe® Reader® が必要です。 アドビシステムズ社のWebサイトからダウンロードしてください。



HDMI

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ 施工前に「安全上のご注意（施工時）」（4～5ページ）を必ずお読みください。

■ ご使用前に「安全上のご注意」（28～30ページ）を必ずお読みください。

■ 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

製造番号は、品質管理上重要なものです。製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

● 取扱説明書 PDF ファイルの開き方

CD-ROMを挿入してソフトウェアのインストール画面が立ち上がる場合は、インストールを中止してください。

CD-ROM内の [INDEX.pdf] を開くと取扱説明書の一覧が表示されます。

開きたい取扱説明書のドキュメント名をクリックしてください。

● PDFファイルをご覧いただくには、Adobe® Reader®が必要です。

アドビシステムズ社のWebサイトからダウンロードしてください。

商標および登録商標について

- Microsoft®、Windows®、Windows® 7、Windows® 8、Internet Explorer®、ActiveX®およびDirectX®は、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel®、Intel® Core™は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- Adobe®およびReader®は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- Apple、Mac、Mac OS、iPhone、iPod Touch、iPad、Safariは、米国Apple Inc.の米国および他の国で登録された商標です。
- Android™はGoogle Inc.の商標または登録商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

略称について

本書では、以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® 8 Pro 32/64ビット日本語版をWindows 8と表記しています。
- Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 32/64ビット日本語版をWindows 7と表記しています。
- Microsoft® Windows® XP Professional SP3日本語版、Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3日本語版をWindows XPと表記しています。
- Windows® Internet Explorer® 8.0日本語版、Windows® Internet Explorer® 9.0日本語版、Windows® Internet Explorer® 10.0日本語版、をInternet Explorerと表記しています。

また本書では、機器の品番を下記のように記載しています。

| 機器の品番 | 本書での記載 |
|-----------|----------|
| AW-HE55H | AW-HE55 |
| AW-HS50N | AW-HS50 |
| AW-PS550N | AW-PS550 |
| AW-RP50N | AW-RP50 |
| AW-RP555N | AW-RP555 |
| AW-RP655N | AW-RP655 |

本書内のイラストや画面表示について

- イラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。
- Windowsのみ利用可能な機能には、マークを付けて記載しています。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

施工説明

| | | | |
|-----------------------------------|----|---|----|
| 安全上のご注意 (必ずお守りください)..... | 4 | 市販コントローラーとの接続 (RS-232Cで1:1で接続する場合)..... | 19 |
| 設置上のご注意..... | 6 | 市販コントローラーとの接続 (RS-422で1:1で接続する場合)..... | 20 |
| 設置・接続のしかた..... | 8 | IP接続例 (AW-HE55とAW-RP50を 1:1で接続する場合)..... | 20 |
| WV-Q105 (別売品) を使用する場合..... | 12 | コントローラー (AW-RP655/AW-RP555のい ずれか) との接続..... | 21 |
| ネームプレートの向きを変える..... | 14 | システム例 1 (市販コントローラーとの接続 RS232C デイジーチェーン接続)..... | 22 |
| カメラの取り外しかた..... | 15 | システム例 2 (市販コントローラーとの接続 RS422 デイジーチェーン接続)..... | 23 |
| 据え置き設置のしかた (取付金具を使用する場合)..... | 16 | システム例 3 (シリアル制御)..... | 24 |
| 据え置き設置のしかた (取付金具を使用しない場合)..... | 18 | システム例 4 (IP制御)..... | 25 |
| デスクトップに設置する場合..... | 18 | システム例 5 (赤外線出力を接続)..... | 26 |
| 三脚に取り付ける場合..... | 18 | 外形寸法図..... | 27 |
| 接 続..... | 19 | | |
| HD モニターとの接続..... | 19 | | |

取扱説明

| | | | |
|---------------------------|----|------------------------------------|----|
| 安全上のご注意 (必ずお守りください)..... | 28 | 各部の名前とはたらき..... | 38 |
| 電源プラグの接地に関するご注意..... | 30 | カメラ部..... | 38 |
| はじめに..... | 31 | ワイヤレスリモコン (別売品)..... | 41 |
| 概 要..... | 31 | リモコンIDの設定..... | 43 |
| 必要なパーソナルコンピューター環境..... | 31 | ネットワークの設定を行う..... | 44 |
| 免責について..... | 32 | ソフトウェアをインストールする..... | 44 |
| ネットワークに関するお願い..... | 32 | IP簡単設定ソフトウェアを使用して 本機の設定を行う..... | 44 |
| 特 長..... | 33 | 故障と思ったら..... | 46 |
| 対応コントローラー..... | 34 | 保証とアフターサービス (よくお読みください)..... | 59 |
| 付属品..... | 34 | 修理を依頼されるとき..... | 59 |
| 別売品..... | 34 | 定 格..... | 60 |
| 使用上のお願い..... | 35 | さくいん..... | 63 |
| 個人情報の保護について..... | 36 | | |
| ワイヤレスリモコン (別売品) について..... | 37 | | |

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

設置するときは…



■下記の場所には設置しない

- 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱が当たる所
- 振動や衝撃の加わるおそれのある所
- 暖房機器の熱風が当たる所
- エアコンの下など、水滴がかかるおそれがある所
- 塩害や腐食性ガスが発生する所

(火災や感電、落下の原因になります。)

■総質量に耐える場所に取り付ける

(取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などけがの原因になります。)
⇒十分な強度に補強してから取り付けてください。

■工事専門業者以外は高所への取り付け工事を行わない

(工事の不備により、落下してけがの原因となります。)

■金具を分解したり、改造しない

(こわれたり落下して、けがの原因となります。)

■ケーブルをステップルで固定しない

(火災の原因になります。)



警告 (つづき)

設置するときは… (つづき)

| | |
|--|--|
| | <p>■ 振動のないところに設置する (取り付けねじやボルトがゆるみ、落下などでけがの原因になります。)</p> |
| | <p>■ 取扱説明書 基本編 (本書) に従って、床/天井にしっかりと取り付ける (落下などでけがの原因になります。)</p> |
| | <p>■ 専用の取付金具を使用する (落下によるけがの原因になります。) ⇒ 設置の際は、付属の専用取付金具を使用してください。</p> |
| | <p>■ 落下防止対策を施す (落下によるけがの原因になります。) ⇒ 落下防止ワイヤーを必ず取り付けてください。</p> |
| | <p>■ ねじや固定機構はしっかりと締め付ける (締め付けが緩むと、落下などでけがの原因になります。) ⇒ 「設置上のご注意」(6～7ページ)、「設置・接続のしかた」(8～13ページ)を参照してください。</p> |
| | <p>■ 配線は、電源を切ってから行う (感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因になります。)</p> |



注意

| | |
|--|--|
| | <p>■ 放熱を妨げないように取り付ける (放熱を妨げると火災の原因になります。)</p> |
| | <p>■ 取り付けねじが床/天井内部の電気配線に接触しないように設置する (感電の原因になります。)</p> |

設置上のご注意

この施工説明書に従わない設置、取り付けによる事故、損害については、当社は一切の責任を負いません。

工事業者様へ

この「施工説明書」をよくお読みの上、正しく安全に工事を行ってください。
また、4～5ページの「安全上のご注意必ずお守りください」は重要な内容ですので、必ずお読みください。

工事完了後は、この「取扱説明書＜基本編＞」をお客様にお渡しいただき、保管いただきますようお願いいたします。

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本機は屋内専用です

屋外での使用はできません。
長時間直射日光のあたるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。
変形、変色または故障・誤動作の原因になります。また水滴または水沫のかからない状態で使用してください。

本機は吊り下げおよび据え置きにてご使用ください
横向きや傾けた状態での使用はおやめください。

NOTE

- 付属の取付金具を取り付ける金具取付ねじ4本(M4)は、必ず付属のものを使用してください。木ねじおよびくぎ等は使用しないでください。コンクリート天井の場合は、アンカーボルト(M4用)またはAYプラグボルト(M4用)で固定してください。
推奨締付トルク M4 : 1.47 N・m {15 kgf・cm}
- 取付場所のねじ引抜強度は、1本あたり196 N {20 kgf} 以上必要です。
- 石こうボードなど強度が不十分な天井に取り付ける場合は、十分な補強を施すか、別売の天井直付金具 WV-Q105 を使用してください。
- 別売の取付金具を使用する場合、使用する取付金具の取扱説明書をお読みください。
- カメラヘッド部分を持って作業しないでください。故障の原因になります。



設置場所について

揺れない安定した場所に設置してください。設置場所の揺れにより、画揺れの原因になります。
お買い上げの販売店とよくご相談のうえ、設置してください。
強度が十分ある天井(コンクリート天井など)に設置してください。
強度が不十分な天井に設置する場合は、十分な補強を施してください。

以下のような場所での設置および使用はしないでください

- 壁面(横向きの設置)
- 雨や水が直接かかる場所(軒下なども含む)
- 厨房など蒸気や油分が多い場所
- 屋外や40℃を超える暑い場所
- 0℃を下回る寒い場所
- 湿度が85%以上の場所
- プールなど、薬剤を使用する場所
- 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所
- 放射線やX線および強力な電波や磁気が発生する場所
- 車両や船舶などの振動の多い場所(本機は車載用ではありません。)
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所

長時間安定した性能でお使いいただくために

- 高温・多湿の場所で長時間使用すると、部品の劣化により寿命が短くなります。
- 設置場所への冷房や暖房などの風が直接当たらないようにしてください。

本機の設置には、必ず指定の金具およびねじを使用してください

- 指定方法以外の取り付けは行わないでください。
- 本機に付属の取付金具や取付ねじは、改造しないでください。

| AW-HE55 本体 | 取付条件 | | | | | |
|---------------|--------------|----------|-----------|------------------|-----|--|
| | 適合取付金具 | | | 天井との取り付け | | |
| 質量 | 品番 | 質量 | 取り付け | 推奨ねじ | ねじ数 | 最低引抜強度(ねじ1本あたり) |
| 約1.4 kg | 直付け(付属品) | 約0.23 kg | 吊り下げ/据え置き | M4ねじ(付属品) | 4本 | 196 N {20 kgf} ● カメラ本体を含めた総質量の5倍以上の取付強度を確保してください。 |
| | WV-Q105(別売品) | 約0.15 kg | 天井用 | M4ねじ(WV-Q105付属品) | 4本 | |

設置上のご注意（つづき）

設置を行う前に、必ず電源プラグを抜いてください
設置には、必ず付属の部品を使用してください。
取付金具の分解・改造はしないでください。

取付ねじの締め付けについて

- ねじやボルトは取付場所の材質や構造物に合わせてしっかりと締め付けてください。
- ねじやボルトを締めたあとは、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。
- 所定の工具にて確実に締め付けてください。
- ねじの締め付けの際は指定のトルクドライバーなどを使用し、電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。

使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください

本機の取り外しかたについては、「カメラの取り外しかた」（15ページ）を参照してください。

設置または移設・撤去を行うときは、必ず台座部分を持って行ってください

カメラヘッド部を持ったり回したりすると、故障の原因になります。

本機にフィルター、フード、エクステンダーなどを取り付けしないでください

付属の専用ACアダプターおよびACコードを使用してください

ACアダプターとACコードはインレットに確実に接続してください。

ACアダプターの設置について

- 天井板等に直置きしないでください。
雨漏り等で水たまりができた際に大変危険です。
補強のチャンネル材の、ほこり等がたまらない下面などにしっかりと固定してください。
(12ページ参照)
- 落下の危険がないようにしっかりと固定してください。
ACアダプターの質量（約340g）に十分耐えられる強度で固定してください。

付属のACアダプターは、主電源コンセントの近くに設置し、簡単に電源プラグの抜き差しができる状態にしてください

天井のコンセント等ほこりがたまる場所で接続する場合には、トラッキング対策のため、電源プラグのほこり等を定期的に取り除いてください。

電源スイッチについて

本機に電源スイッチはありません。電源プラグをコンセントに差し込むと電源が入ります。電源を入れるとパン・チルト・ズーム・フォーカスの各動作が実行されます。また、お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

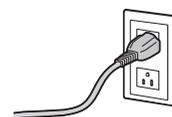
ACコードの接続について

ACアダプターのACコードは、必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続してください。

- (1) 電源制御ユニットを介して接続する。
- (2) 3.0 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。
ブレーカーは、保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用する。
- (3) ACアダプターは、電源コンセントの近くに設置し、電源プラグを介して接続する。

アース（接地）について

ご使用前に、アースが正しく確実に取り付けられているか確認してください。



ノイズ障害が考えられる場合

AC 100 V以上の電力線（電灯線）と信号ケーブルを1 m以上離して配線工事を行うか、別々の金属管に通す配管工事を行ってください。（金属管は必ずアースを取ってください。）

電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界（モーターやトランス、電力線など）の近くでは、映像がゆがんだり、ノイズが入ったりすることがあります。

ケーブル配線時には、コネクタ部に負荷がかからないようにしてください

故障の原因になります。

放熱について

本機は、本体表面から放熱させています。壁などに囲まれ、熱がこもる場所には設置しないでください。また、底面に放熱しているため熱くなりますが異常ではありません。

重要

- 機器の名称と電気定格は、底面に表示されていません。

設置・接続のしかた

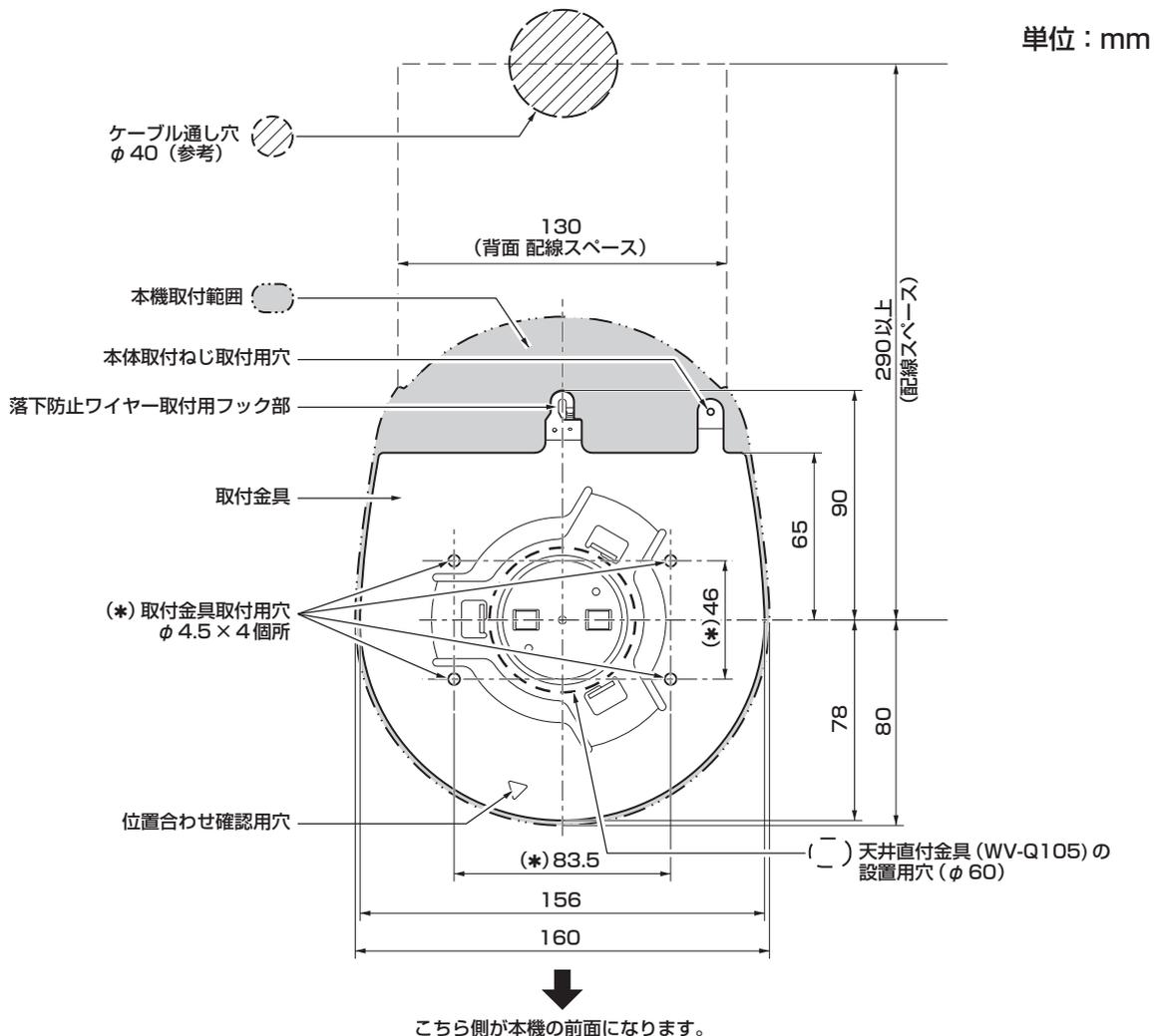
「安全上のご注意 必ずお守りください」(4～5ページ) および「設置上のご注意」(6～7ページ)を必ずお読みください。

ここでは、吊り下げ設置の手順で説明していますが、据え置き設置の場合も同じ要領で設置を行います。

天井板の強度が確保できない場合は、コンクリート天井と天井板の間に、アンカーボルトで支える方式の取付金具を使用してください。本機は、コンビネーションカメラ専用の天井直付金具 WV-Q105 に対応しています。この金具を使用して設置してください。(12ページ参照)
その場合、天井板に天井直付金具設置用の穴(φ60 mm)を開ける加工が必要になります。
また、機器設置部の周囲に点検口等を設け、設置・配線を行うことを推奨します。
付属品については、34ページに記載しています。

1 取付スペースを確認する

- イラストを参考にして、本機の取付範囲と背面の配線スペースを十分考慮しながら、設置場所と取付方向を決めます。
- イラスト中の(*)が、取付金具取付用穴の位置と寸法です。



NOTE

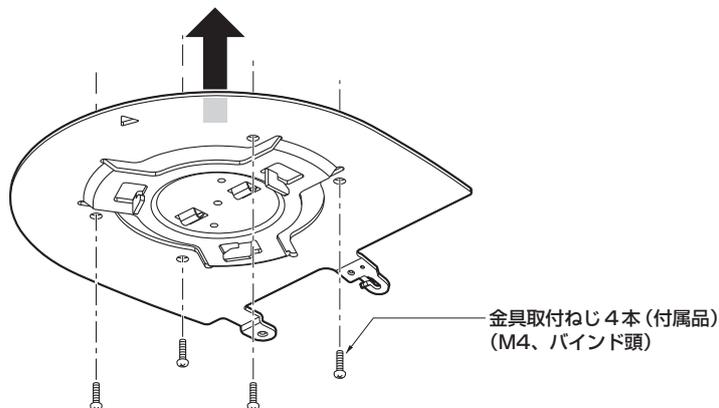
- 事前に天井内で LAN ケーブル、映像出力ケーブル、インターフェースケーブル、AC アダプターケーブル、同軸ケーブルを接続し、ケーブル通し穴より各ケーブルを引き出してから、本体の設置・接続の準備をしてください。
- 天井で使用するコンセントに関しては、ほこり等によるトラッキングの防止策を必ず施してください。

設置・接続のしかた (つづき)

2 取付金具を設置面に取り付ける

- 付属の金具取付ねじ (M4、バインド頭：長さ 10 mm) を使います。
- ねじの締め付けトルクは、所定の工具を使って確実に取り付けてください。

| ねじ径 | 締め付けトルク |
|-----|----------------------|
| M4 | 1.47 N・m {15 kgf・cm} |

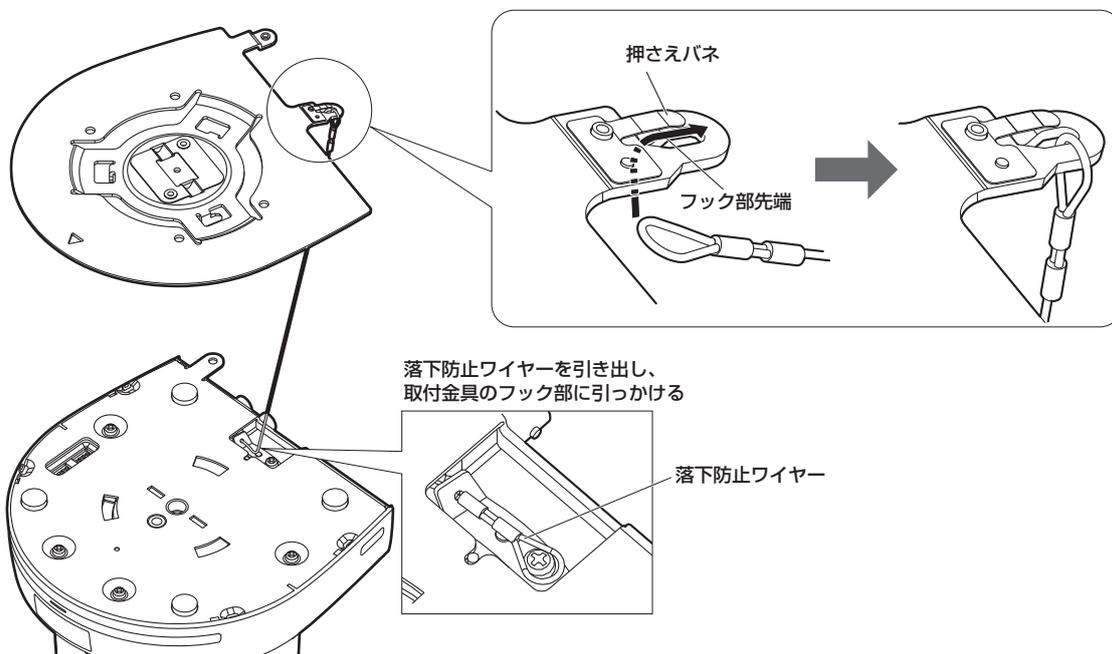


NOTE

- 付属のねじ以外 (木ねじ、くぎ等) は使用しないでください。

3 落下防止ワイヤーを取り付ける

- 本機の底面から落下防止ワイヤーを引き出し、取付金具のフック部の先端よりワイヤーの輪の部分をつまみます。
- 落下防止ワイヤーを引っ張り、確実にフック部に取り付けられていることを確認します。



NOTE

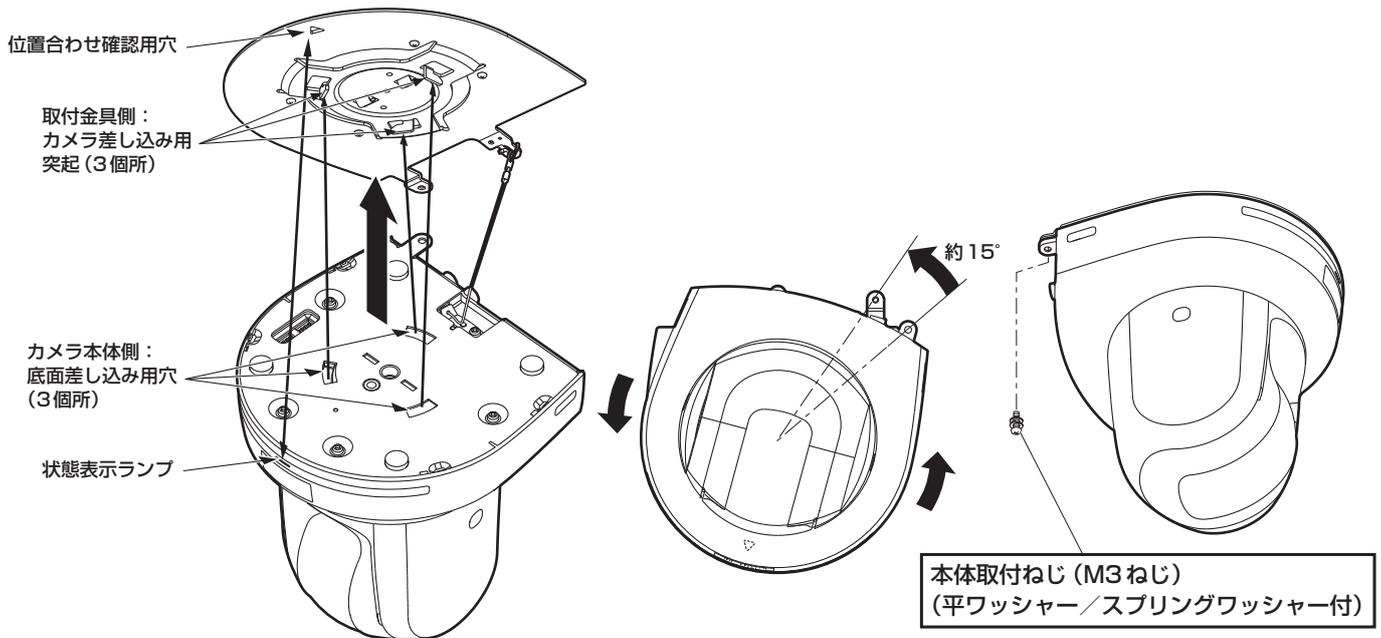
- 故障の原因になりますので、カメラヘッド部分を持って作業しないでください。
- 落下防止ワイヤーは、本機を吊り下げることを想定し設計されていますので、本機以外の負荷は加えないでください。

設置・接続のしかた (つづき)

4 本機を取り付ける

- 状態表示ランプと位置合わせ確認用穴の位置を合わせます。
- カメラ本体の底面差し込み用穴を取付金具側のカメラ差し込み用突起に合わせ、本体を矢印の方向に約 15° 回します。
- 本機と取付金具を付属の本体取付ねじ (M3) で固定します。
- 下記のねじ締め付けトルクで、所定の工具を使って確実に取り付けてください。ねじにゆるみのないことを必ず確認してください。

| ねじ径 | 締め付けトルク |
|-----|---------------------|
| M3 | 0.78 N・m {8 kgf・cm} |



NOTE

- 故障の原因になりますので、カメラヘッド部分を持って作業しないでください。
- 付属のねじ以外は使用しないでください。
- 傾きやぐらつきがなく、しっかりと取り付けられていることを確認してください。
- 必ずケーブル類の接続前に本体取付ねじで固定をしてください。

5 取り付けの確認をする

以下の点についてご確認ください。

- 本体取付ねじが確実に取り付けられていること
- 傾きがなく、きちんと取り付けられていること
- ぐらつかないこと
- カメラ台座部を回しても回らないこと

設置・接続のしかた (つづき)

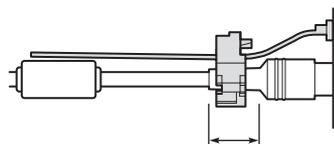
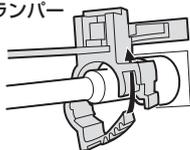
6 背面のコネクター類を接続する

ACアダプターケーブルは、ケーブルクランパーで固定してください。

● ACアダプターケーブルの固定方法

① ケーブルクランパーを仮止めする。

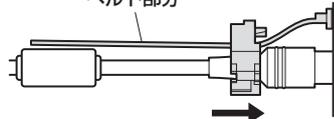
ケーブルクランパー



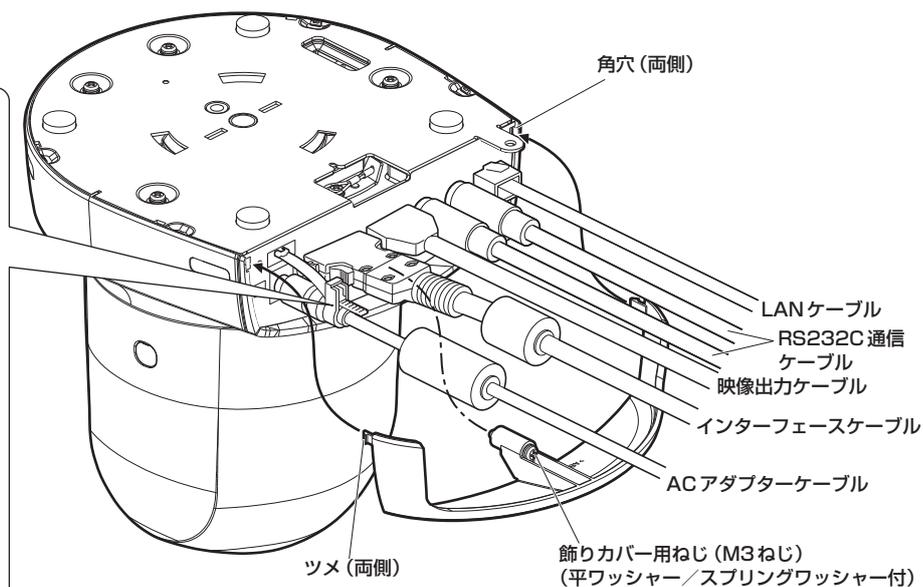
ケーブルクランパーをこの範囲に仮止めする。

② ケーブルクランパーを固定する。

ベルト部分



ベルト部分を持ちながらケーブルクランパーを止まるまでスライドさせ、しっかりと固定する。



NOTE

- ケーブルを抜き差しするときは、必ず電源をOFFの状態で行ってください。電源ONの状態で行うと故障する可能性があります。

7 飾りカバーを取り付ける

- 飾りカバーのツメ2箇所を背面パネルの両側にある取付用角穴にはめ込みます。
- 飾りカバーに付属のねじ (M3 × 20 mm) で固定します。

| ねじ径 | 締付トルク |
|-----|---------------------|
| M3 | 0.78 N・m {8 kgf・cm} |

NOTE

- 飾りカバーのツメが完全に入り込み、がたつきがないことを確認してください。

設置・接続のしかた (つづき)

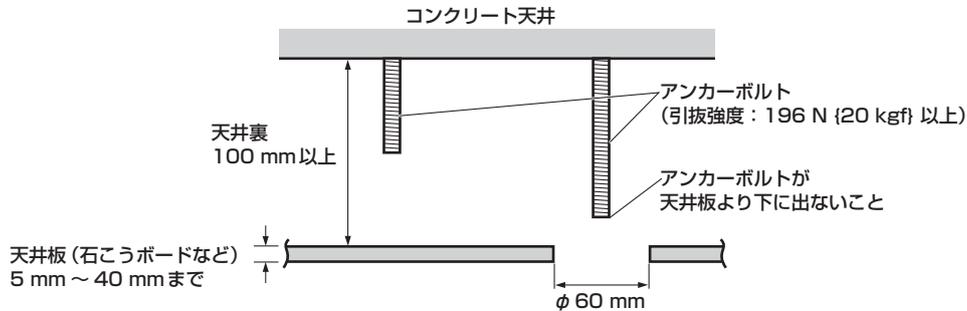
■WV-Q105 (別売品) を使用する場合

機器設置部の周囲に点検口等を設け、設置・配線を行うことを推奨します。

設置場所は、カメラ取付時の総質量 (約 2.0 kg) に十分耐えられる強度を持っていることを確認してから取り付けてください。

天井に設置する場合は、天井裏の高さが、100 mm 以上あるところでご使用ください。また、本機を設置する板の厚さは、5 mm ~ 40 mm の範囲で取り付けが可能です。

必ず落下防止ワイヤー (WV-Q105 に付属) を使って取り付けてください。



天井に取り付ける場合

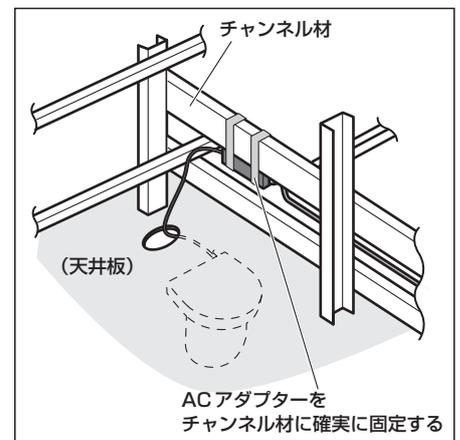
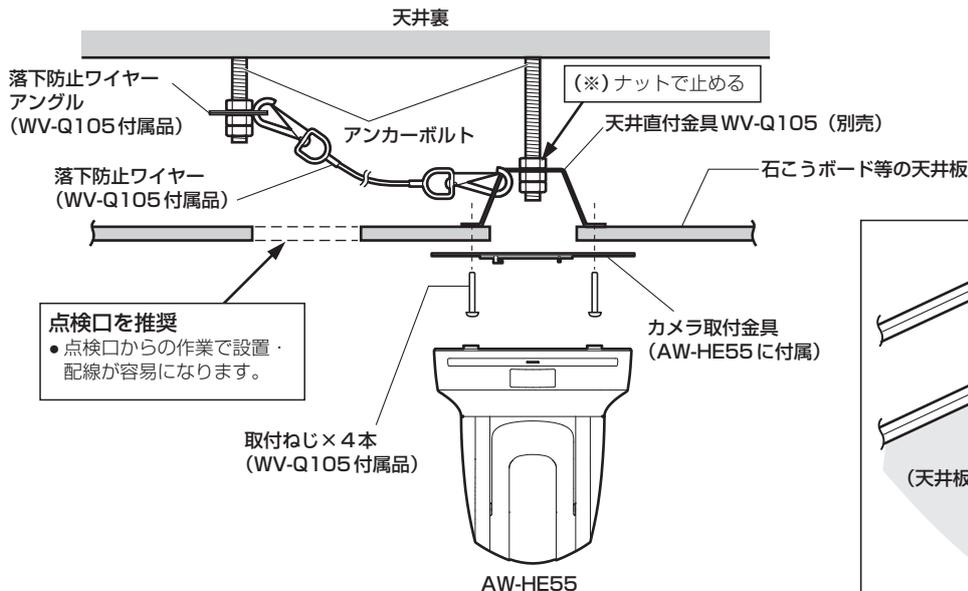
1 天井直付金具 WV-Q105 の取扱説明書を参照し、WV-Q105 および WV-Q105 に付属の落下防止ワイヤーアングル、落下防止ワイヤーをアンカーボルトに取り付ける

アンカーボルトと天井直付金具の取り付け (※)

天井直付金具と天井板とを 1 個所で仮止めして、天井直付金具とアンカーボルトの上下位置を規制してからナット止めすると、作業がやりやすくなります。

2 手順 1 で仮止めしたねじを一度外してから、天井直付金具 WV-Q105 のねじ穴に合わせて AW-HE55 のカメラ取付金具を取り付ける

- 取付ねじは、WV-Q105 に付属の取付ねじ (プラス頭 M4-L60 接着剤付きねじ) を使用してください。
- AC アダプターは、天井裏のチャンネル材の、ほこり等がたまらない下面などにしっかりと固定してください。
- 天井板等に直置きしないでください。



3 9 ページの手順 3 以降の手順に従って AW-HE55 を設置する

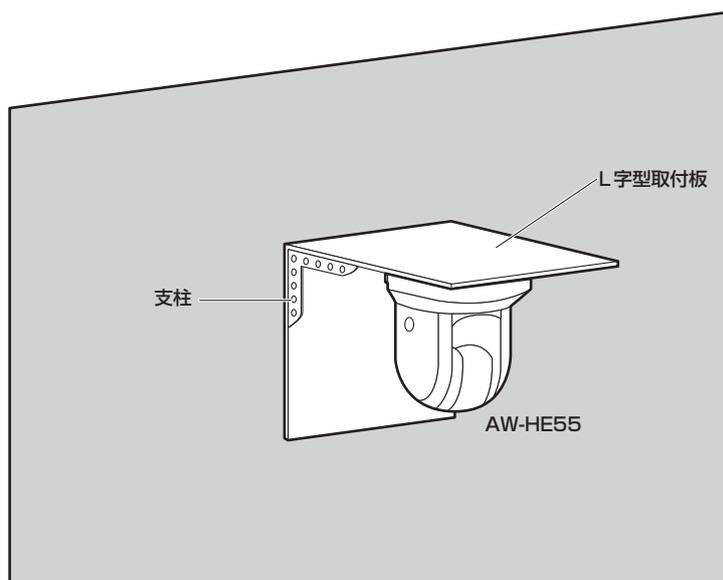
設置・接続のしかた（つづき）

壁面に取り付ける場合（設置例）

1 あらかじめL字型の取付板を自作し、設置場所となる壁面にしっかりと取り付ける

<重要>

- 設置壁面は、カメラ取付時の総質量（約 2.0 kg）に加えてL字型取付板および支柱の重量に十分耐えられる強度を持っていることを確認してから取り付けてください。
- L字型取付板は、カメラ取付時の総質量や振動などに十分に耐えられる強度を持った支柱で固定してください。
強度不足の場合、落下などでけがの原因になります。

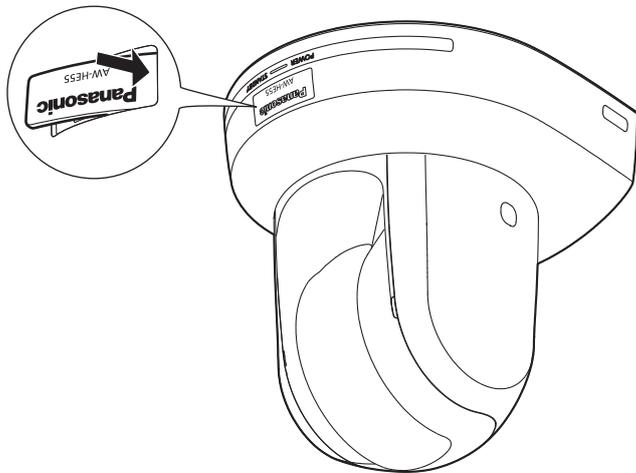


2 「天井に取り付ける場合」（12ページ）手順 1～3 を参照して AW-HE55 を設置する

ネームプレートの向きを変える

本機を天井に取り付けると、ネームプレートが逆さまになってしまいます。
本機のネームプレートは、向きを変えることができます。

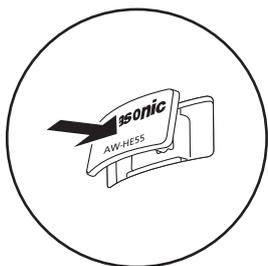
1 矢印の部分を押し込んで、ネームプレートを引き出す



2 ネームプレートの向きを変える



3 ネームプレートを押し込む



カメラの取り外しかた

1 ブレーカーや電源供給を切る

2 飾りカバーを取り外す

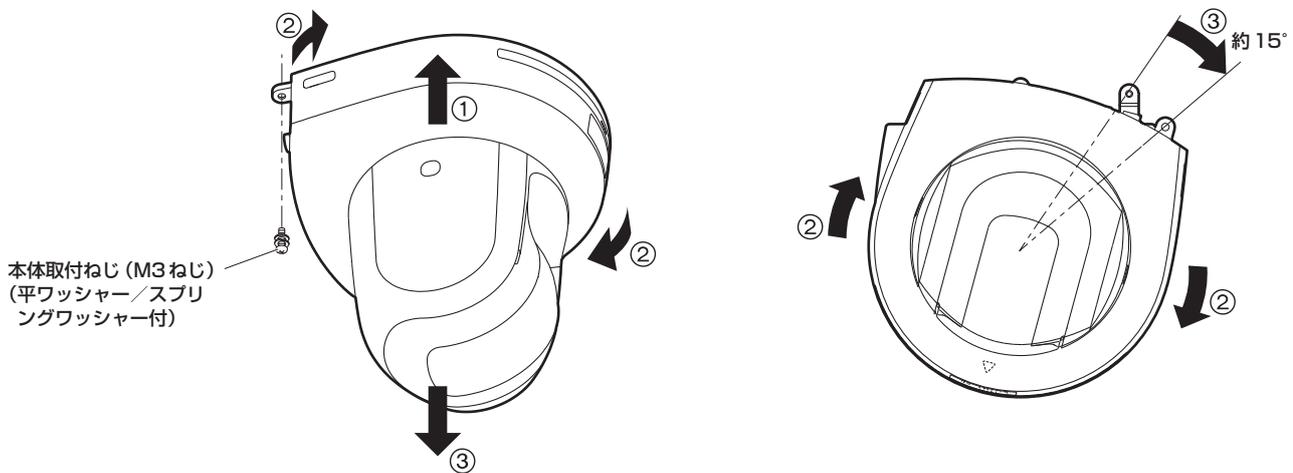
- カバーを固定している飾りカバー用ねじ (M3 ねじ、1 個所) を取り外してください。
- カバーのツメの部分を押し、カバーを外してください。

3 ケーブル類を取り外す

AC コード、映像ケーブル、制御ケーブルなどを取り外してください。

4 本機と取付金具とを固定している本体取付ねじを取り外す

5 本機を押し込み (①)、取り付け時とは逆の方向に約 15° 回して (②)、本機を取り外す (③)。



NOTE

- 故障の原因になりますので、カメラヘッド部分を持って作業しないでください。

6 落下防止ワイヤーを取付金具より取り外す

据え置き設置のしかた（取付金具を使用する場合）

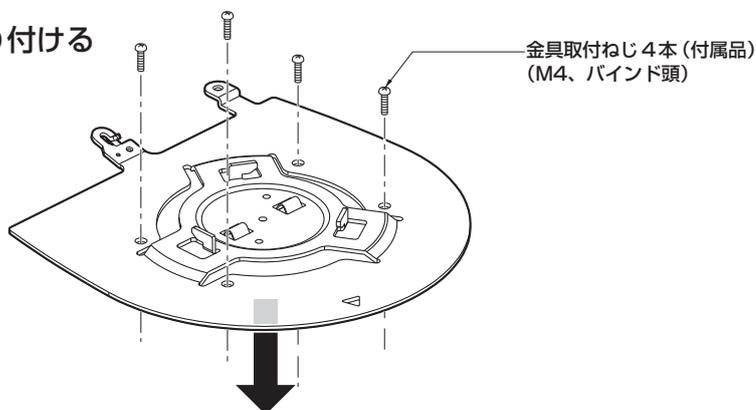
吊り下げ設置の手順（8～11ページ）と同様です。

1 取付スペースを確認する

NOTE

- 吊り下げ設置と同様に、本機を取り付けるスペースをよく確認してから設置場所を決めてください。

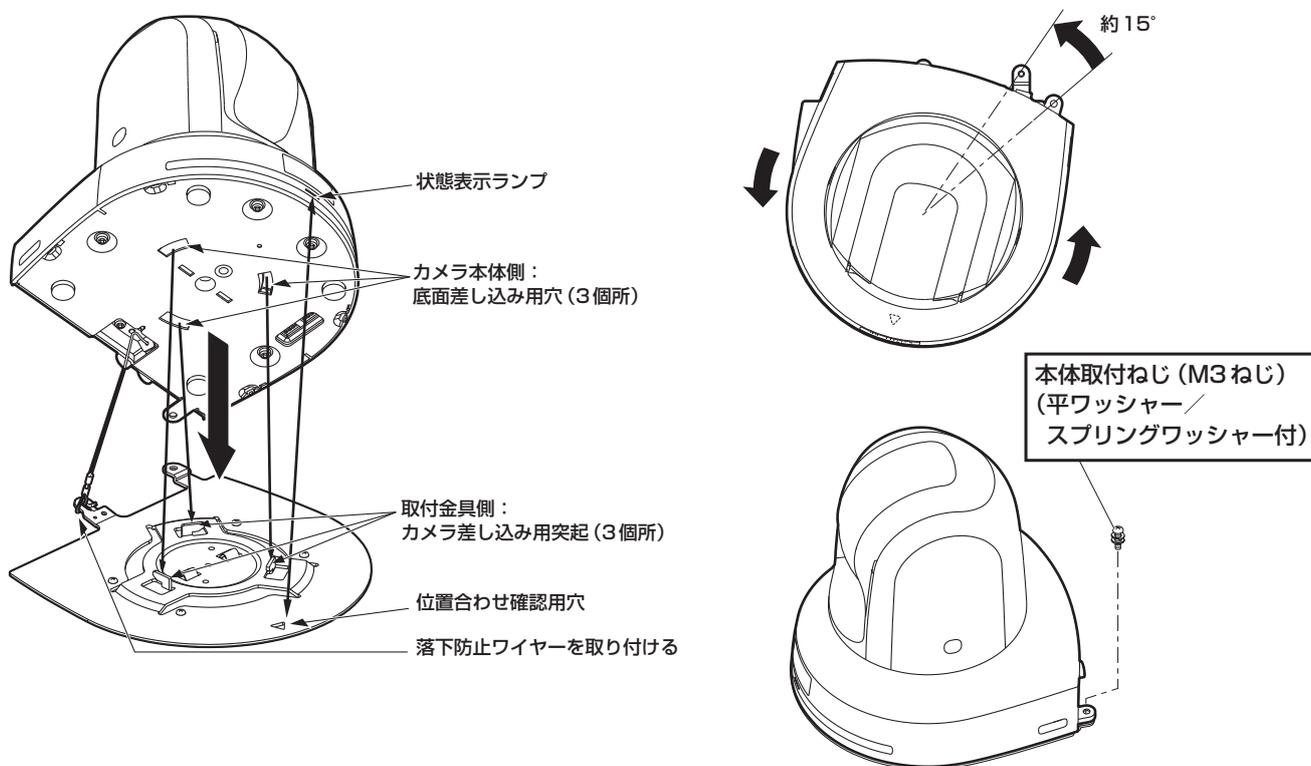
2 取付金具を設置面に取り付ける



3 落下防止ワイヤーを取り付ける

4 本機を取り付ける

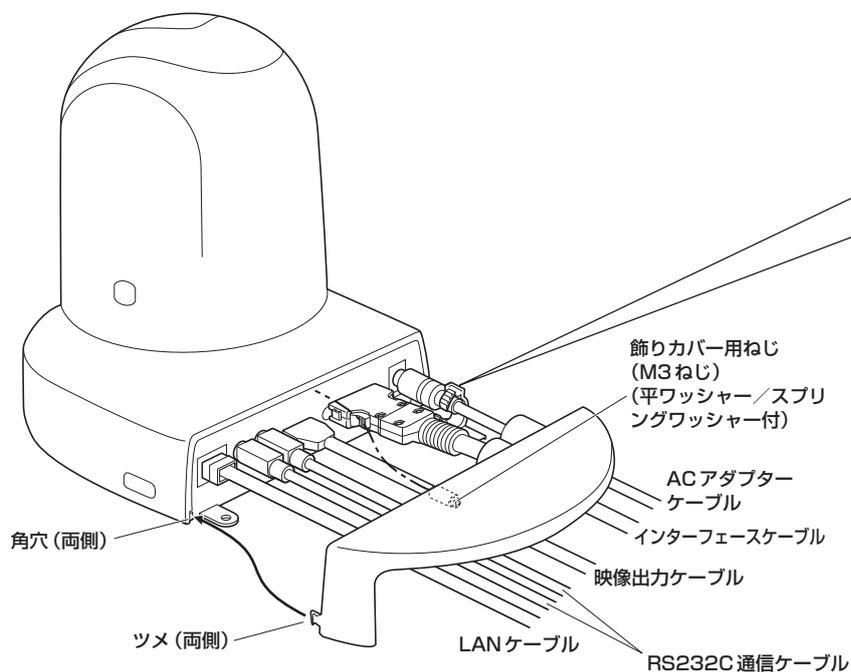
- 状態表示ランプと位置合わせ確認用穴の位置を合わせます。
- カメラ本体の底面差し込み用穴を取付金具側のカメラ差し込み用突起に合わせてしっかりと押し込み、本体を矢印の方向に約15°回します。
- 本機と取付金具を付属の本体取付ねじ（M3）で固定します。



据え置き設置のしかた (取付金具を使用する場合) (つづき)

5 取り付けの確認をする

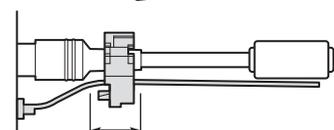
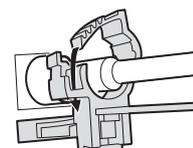
6 背面のコネクター類を接続する



● ACアダプターケーブルの固定方法

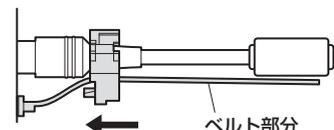
① ケーブルクランパーを仮止めする。

ケーブルクランパー



ケーブルクランパーをこの範囲に仮止めする。

② ケーブルクランパーを固定する。



ベルト部分を持ちながらケーブルクランパーを止まるまでスライドさせ、しっかりと固定する。

NOTE

- ケーブルを抜き差しするときは、必ず電源をOFFの状態で行ってください。電源ONの状態で行うと故障する可能性があります。

7 飾りカバーを取り付ける

据え置き設置のしかた（取付金具を使用しない場合）

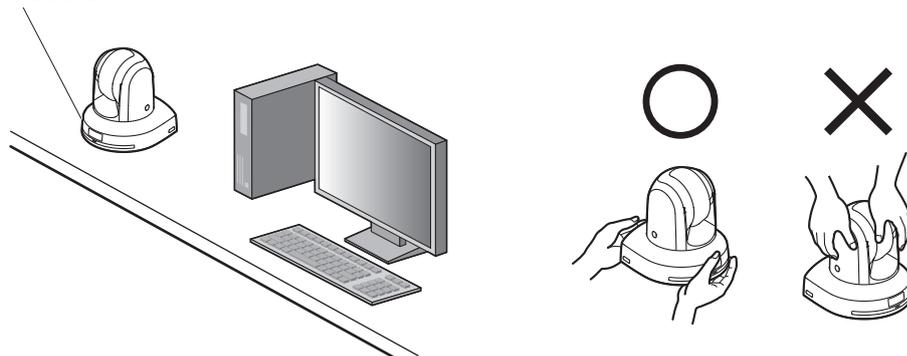
■デスクトップに設置する場合

本機は、水平に置いてください。

NOTE

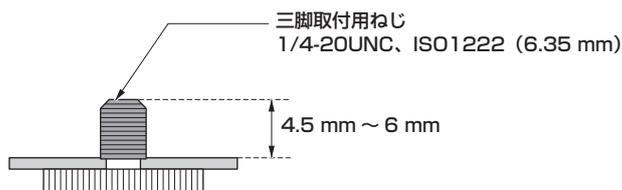
- 揺れのない安定した場所に設置してください。設置場所の揺れにより、画揺れの原因になります。
- 設置する際は、落下等に十分気をつけてください。
- 持ち運ぶときは、カメラヘッド部を持たないでください。
- カメラヘッド部を持ったり回したりしないでください。故障の原因になります。
- 接続したケーブルを引っかけないようにお気をつけください。落下やけがの原因になります。

落下に注意する



■三脚に取り付ける場合

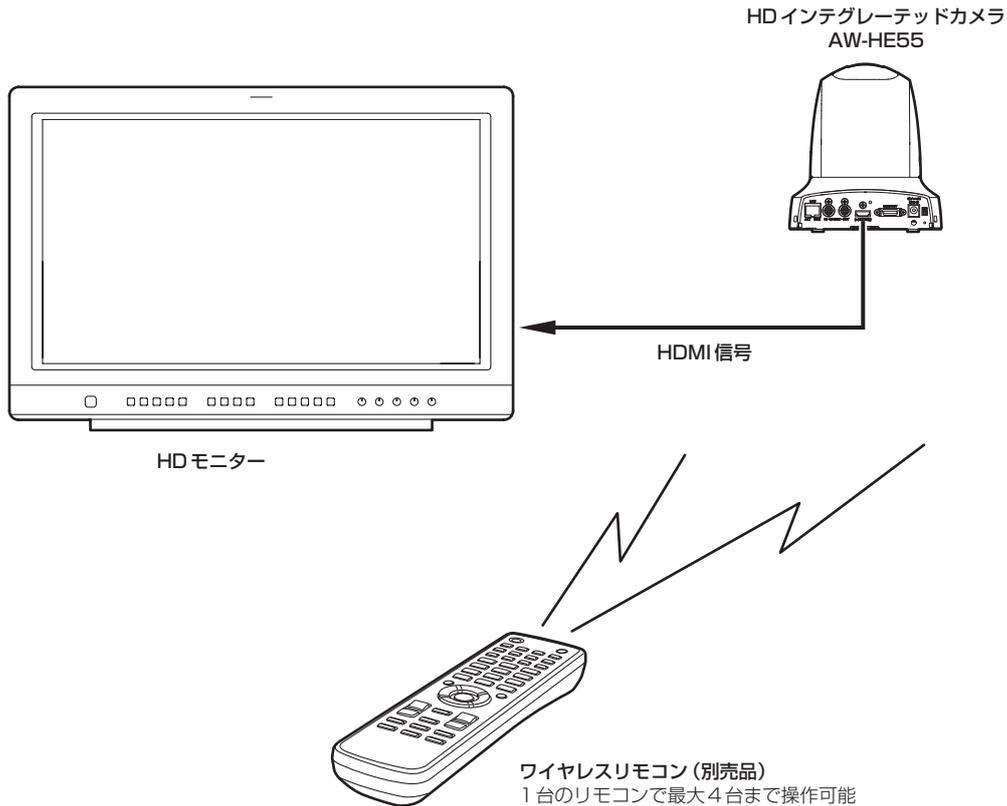
底面のカメラ取付用ねじ穴に三脚を取り付けます。
三脚は、段差のない平面に設置します。
三脚取付用ねじを手でしっかり締め付けてください。
三脚取付用のねじは、次の規格のものを使用してください。



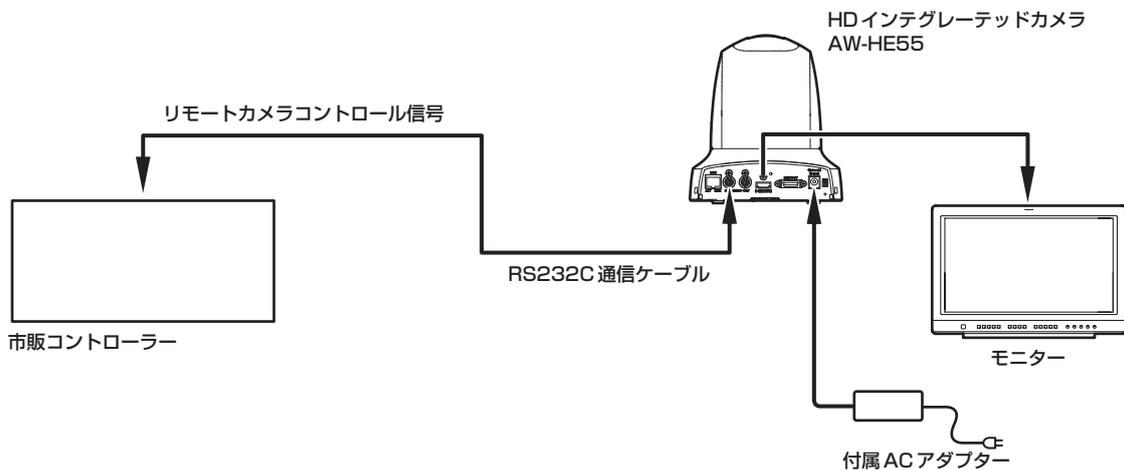
NOTE

- 人の通るところには設置しないでください。
- 三脚に取り付けて使用する場合は、高所に設置しないでください。
- ゆるみのないように、しっかりと取り付けてください。落下やけがの原因になります。
- 長期使用の場合には、転倒防止、落下防止の対策をとってください。また使用後は、速やかに片づけてください。

■HD モニターとの接続



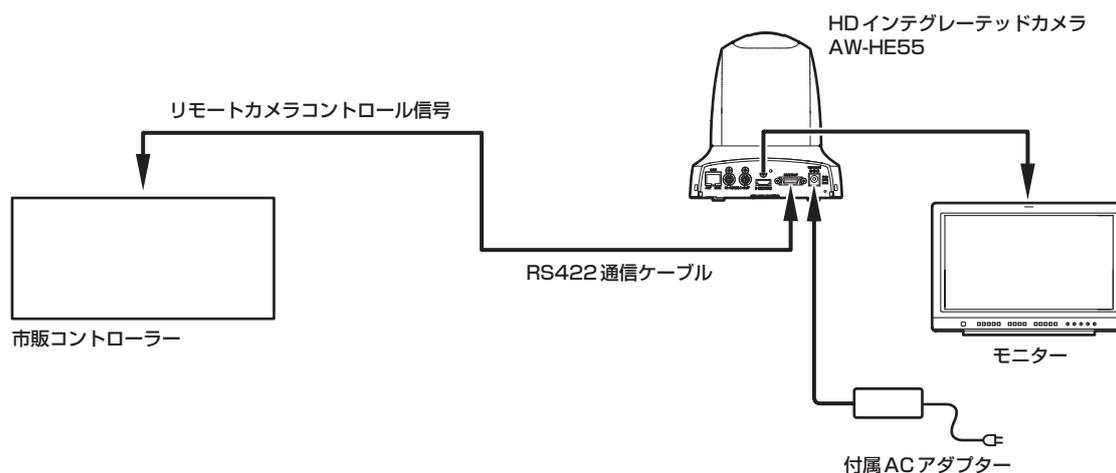
■市販コントローラーとの接続 (RS-232C で 1:1 で接続する場合)



- 本機底面のサービススイッチを設定してください。
サービススイッチの詳細については、「各部の名前とはたらき 19」(40 ページ) を参照してください。
SW4 : 通信方式 標準シリアル通信 (ON) に設定してください。
SW7 : 通信ボーレート 市販コントローラーに合わせて 9600bps (OFF) / 38400bps (ON) を設定してください。
SW8 : 通信端子 RS232C (OFF) に設定してください。
- カメラメニューで次の項目を設定してください。
 1. [System] メニュー → [Protocol] → [Model Select] を表示する
 2. プロトコルの種別を「SEVIHD1」、 「SBRC300」、 もしくは「SBRCZ330」から選択する

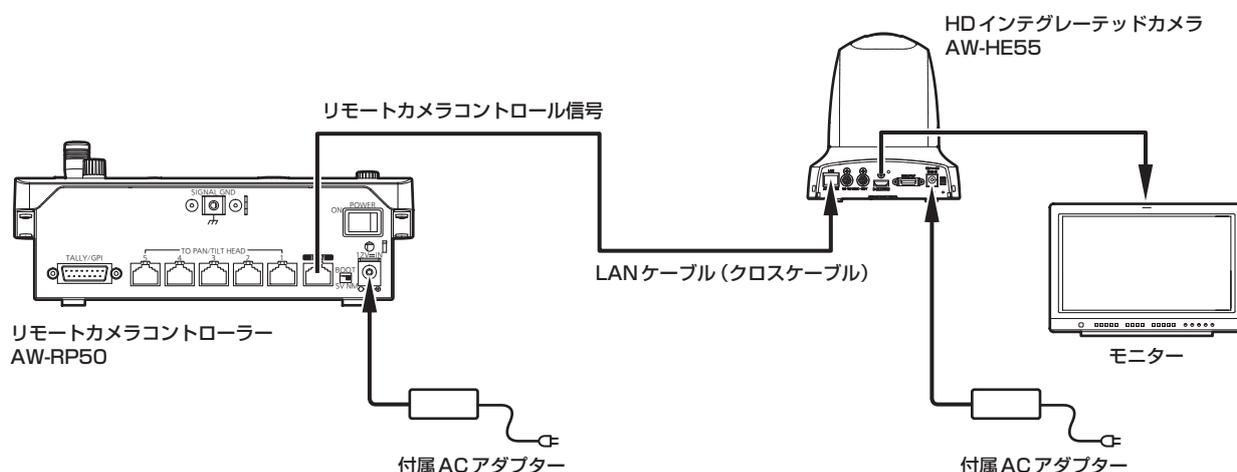
接 続 (つづき)

■市販コントローラーとの接続 (RS-422で 1:1 で接続する場合)



- 本機底面のサービススイッチを設定してください。
サービススイッチの詳細については、「各部の名前とはたらき ⑩」(40ページ)を参照してください。
SW4：通信方式 標準シリアル通信 (ON) に設定してください。
SW7：通信ボーレート 市販コントローラーに合わせて9600bps (OFF) /38400bps (ON) を設定してください。
SW8：通信端子 RS422 (ON) に設定してください。
- カメラメニューで次の項目を設定してください。
 1. [System] メニュー → [Protocol] → [Model Select] を表示する
 2. プロトコルの種別を「SEVIHD1」、「SBRC300」、もしくは「SBRCZ330」から選択する

■IP 接続例 (AW-HE55 と AW-RP50 を 1:1 で接続する場合)



- LANケーブルは、クロスケーブルを使用してください。
- AW-RP50側の接続設定で、カメラ番号CAM1に対して、本機とリモートカメラの接続をIP接続「Network」に設定してください。
 1. [SYSTEM] メニュー → [CAMERA CTL] → [CAM1] を表示する
 2. カメラ番号を「Network」に設定する



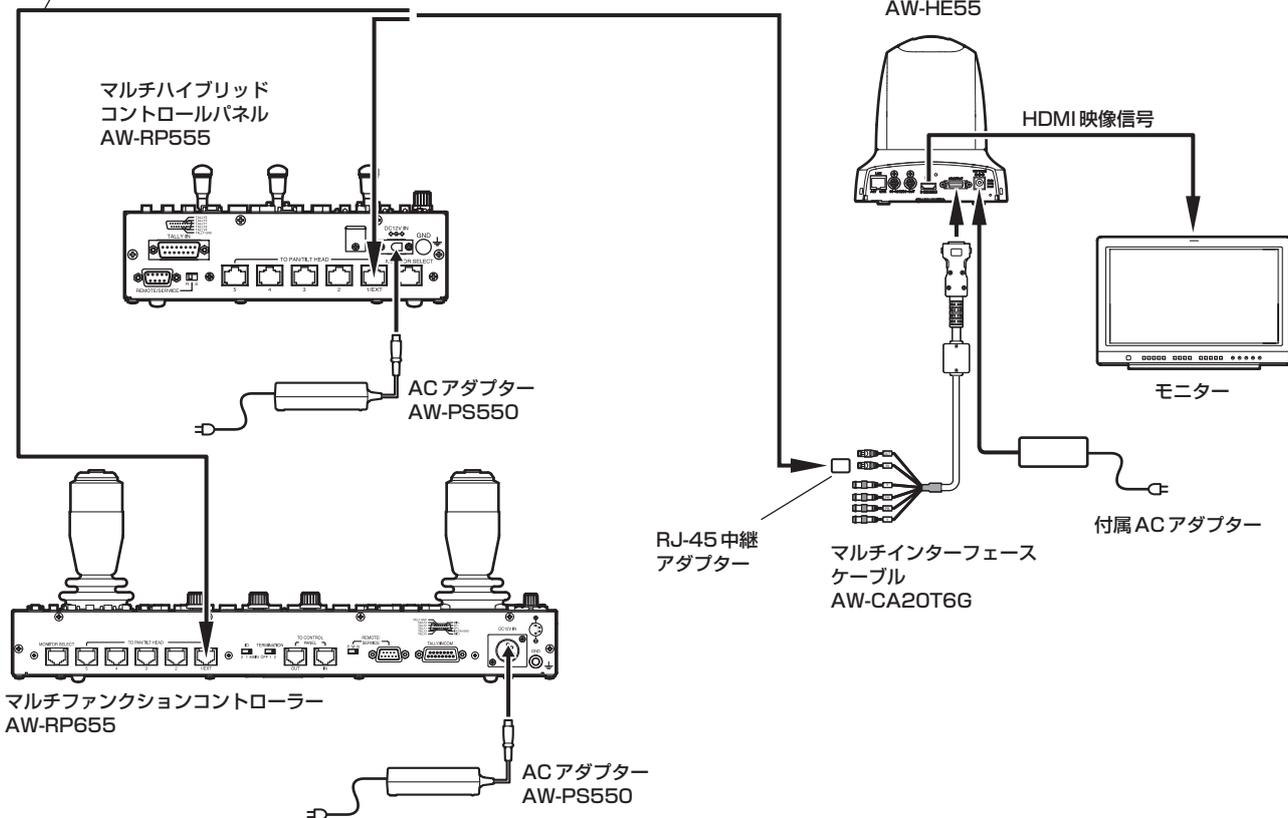
接 続 (つづき)

■コントローラー (AW-RP655/AW-RP555 のいずれか) との接続

LANケーブル (ストレートケーブル)

回転台 / カメラコントロール信号

HD インテグレートドカメラ
AW-HE55

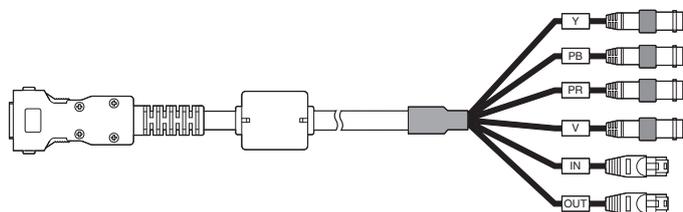


NOTE

● AW-RP655、AW-RP555 ご使用時の注意事項

AW-HE55 に、2010年6月以前に生産された AW-RP655、AW-RP555 を接続して使用する場合は、コントローラー側をバージョンアップする必要があります。
詳細は、販売店にお問い合わせください。

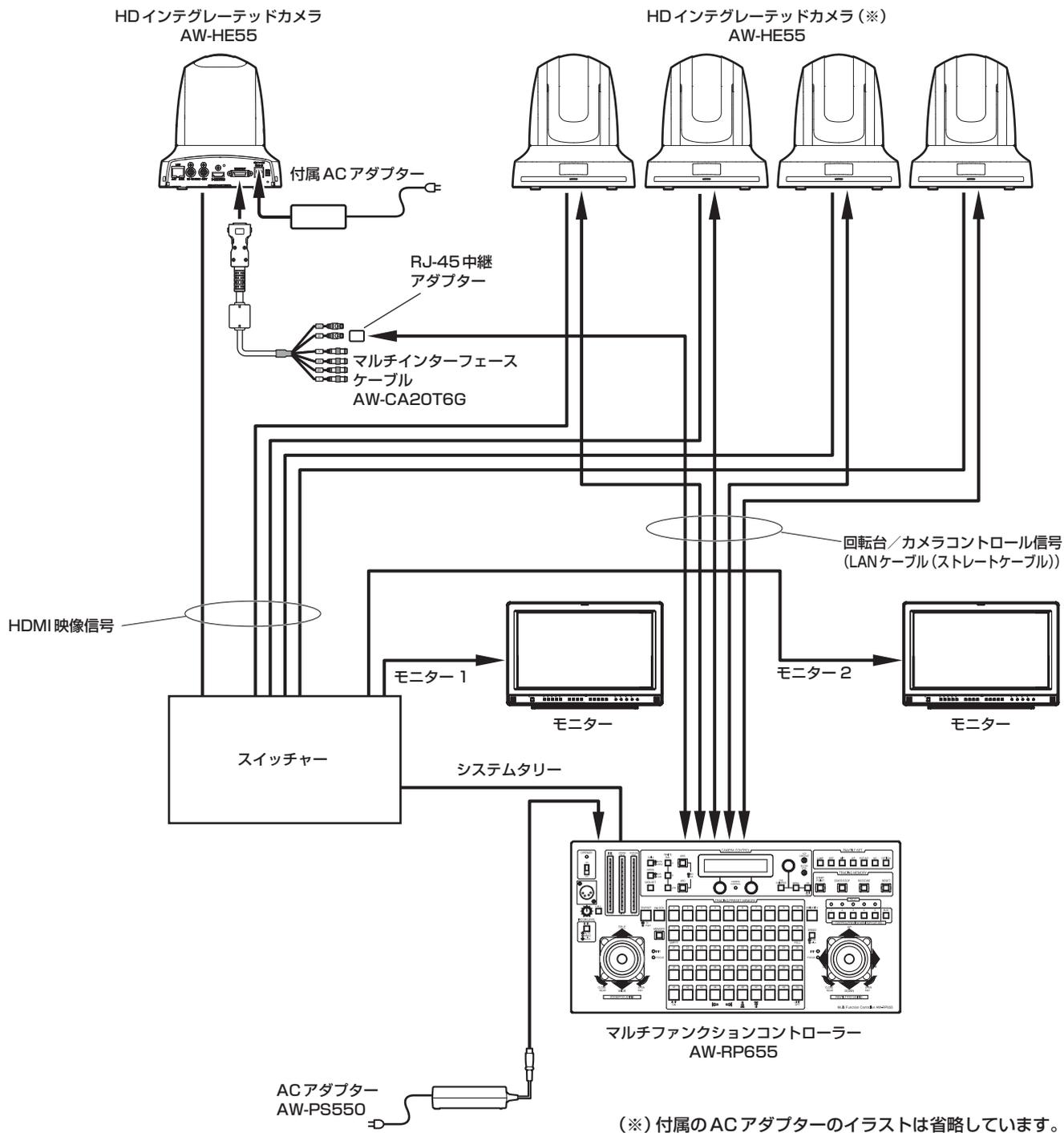
マルチインターフェースケーブル AW-CA20T6G



- HD/SD コンポーネント出力 1 系統、VBS 出力 1 系統
- RS-422 インターフェース

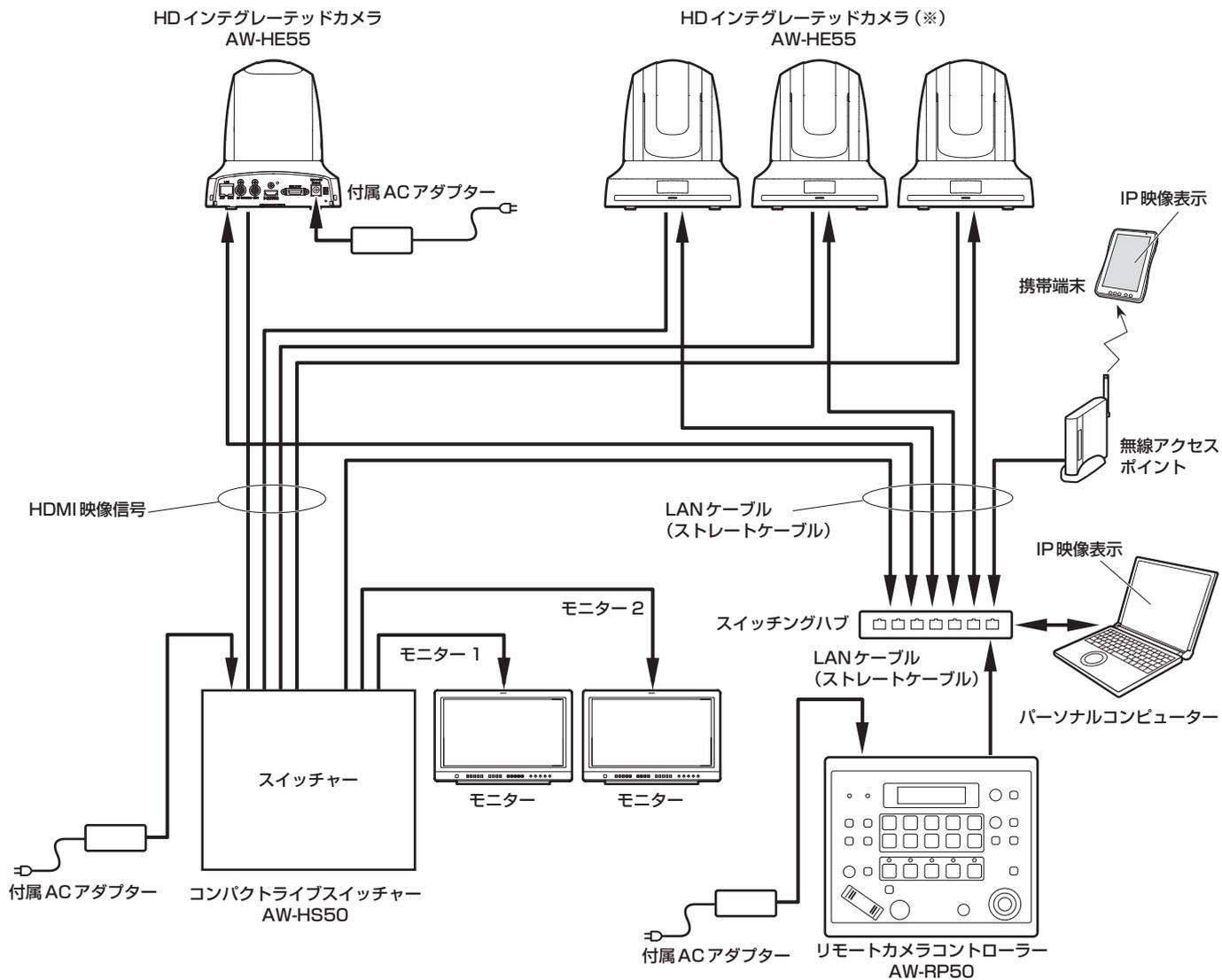
- このケーブルを使用すると、HDMI (AW-HE55) の出力を行いながら、コンポーネント、VBS の同時出力が可能です。
- ※ 出荷時は IP 映像出力が有効になっているため、VBS は出力されません。
(IP 映像出力と VBS 出力は、同時に使用することができません)
→ VBS 出力に切り替えるには、パーソナルコンピュータから AW-HE55 の Web 画面を開き、設定を変更する必要があります。
詳細については、「Web 画面からの設定・操作」→「設定画面 (Setup)」→「IP 映像設定 (Video over IP)」(操作・設定編：63 ページ) を参照してください。
- ※ 映像フォーマット設定が 1080/25p、1080/29.97p の時は、IP 映像出力と VBS 出力は出力されません。

■システム例3 (シリアル制御)



- コントロール信号を接続するには、マルチインターフェースケーブル (AW-CA20T6G) が必要です。
- LANケーブルは、ストレートケーブルを使用してください。

■システム例4 (IP制御)



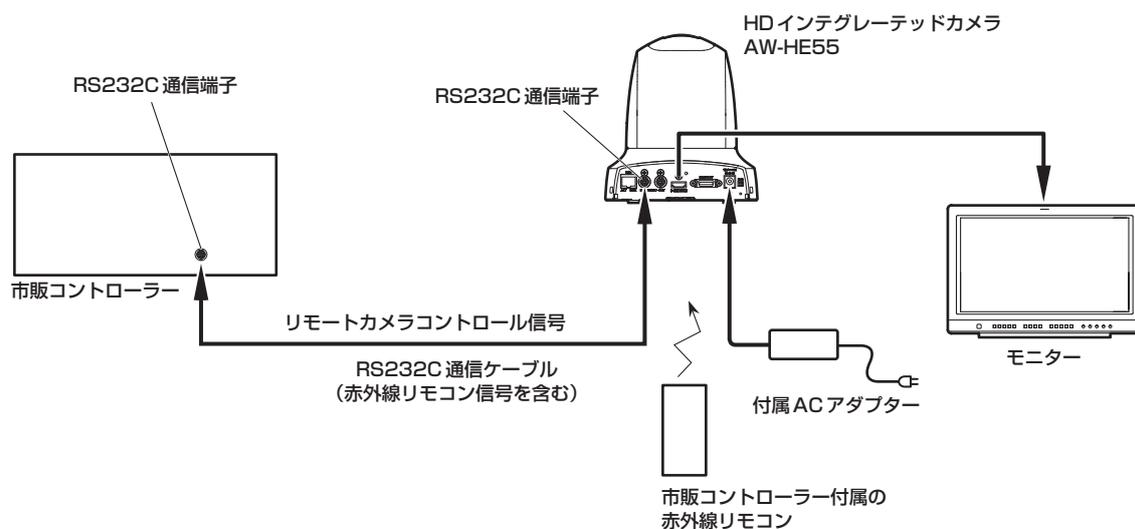
(※) 付属のACアダプターのイラストは省略しています。

- LANケーブルは、ストレートケーブルを使用してください。

接 続 (つづき)

■システム例5 (赤外線出力を接続)

市販コントローラーの赤外線リモコンをカメラに向けて操作することができます。

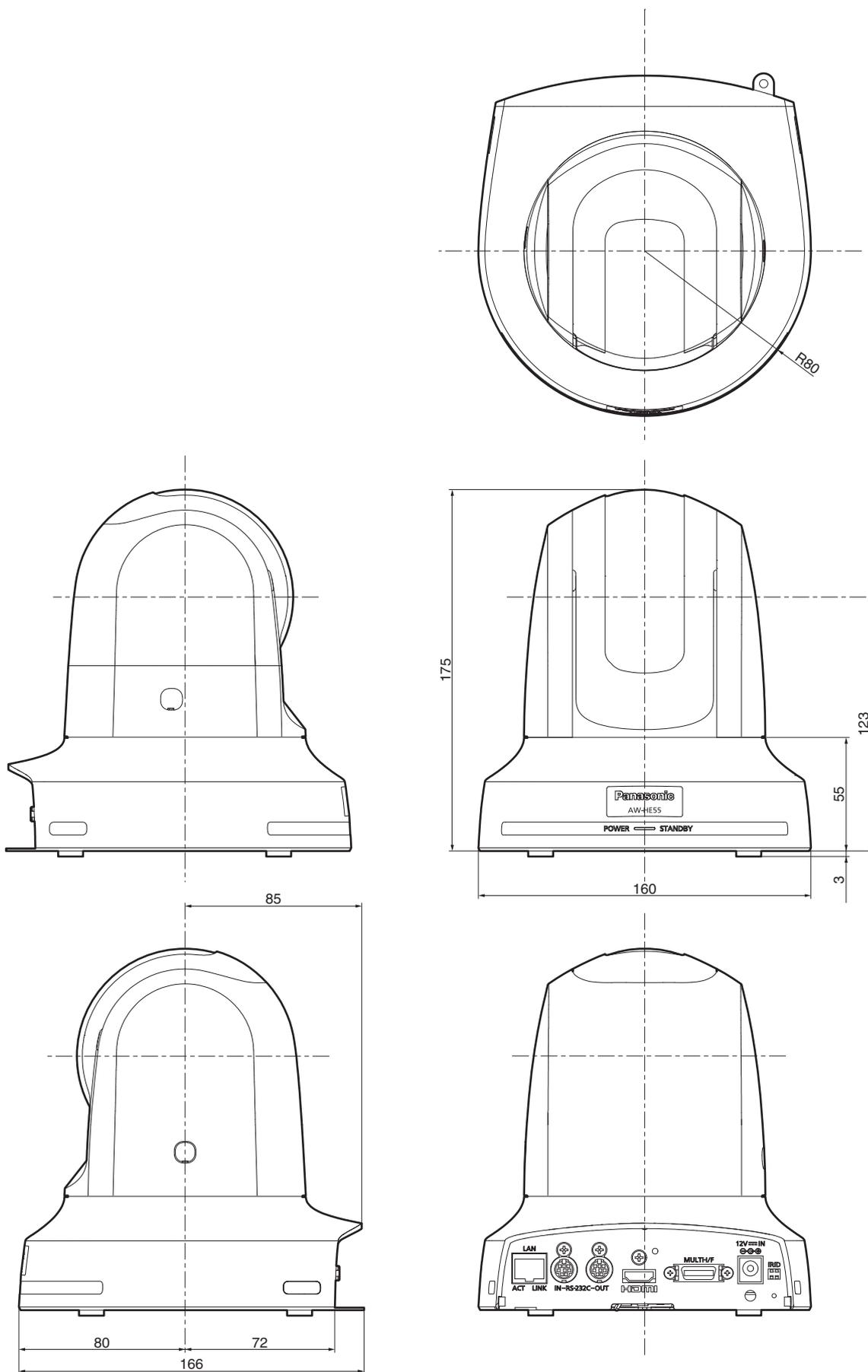


- 本機底面のサービススイッチを設定してください。
サービススイッチの詳細については、「各部の名前とはたらき 19」(40 ページ) を参照してください。
SW6 : 赤外線出力 ON に設定してください。

外形寸法図

単位：mm

施工説明



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

カメラは…



電源プラグ
を抜く

■異常があったときは、ACアダプターの電源プラグを抜く

〔内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき〕

(そのまま使うと、火災・感電の原因になります。)

⇒ACアダプターを電源コンセントの近くに設置し、電源プラグに簡単に手が届くようにしてください。

⇒バッテリーで使っている場合は、バッテリーを外してください。

⇒販売店にご相談ください。



■回転動作中は本体部に手を触れない

(回転部に指をとられ、けがの原因になります。)

■ぶら下がらない、足場代わりにしない

(落下などの事故の原因になります。)



接触禁止

■雷が鳴り出したら、本機の金属部やACアダプターなどの電源プラグに触れない

(落雷すると、感電につながります。)



分解禁止

■分解や改造をしない

(火災や感電の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。)

⇒点検・整備・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。



水場使用禁止

■水場で使用しない

(火災・感電の原因になります。)

警告 (つづき)

カメラは… (つづき)

| | |
|---|---|
|  | <p>■ 本機がぬれたり、水などの液体や異物が入らないようにする (火災や感電の原因になります。) ⇒雨天・降雪・海岸・水辺での使用は、特にご注意ください。 ⇒機器の上や近くに、水などの液体が入った花瓶などの容器を置かないでください。</p> |
| | <p>■ 工事は販売店に依頼する (工事は技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。) ⇒設置、移設、電源工事は、必ず販売店にご依頼ください。</p> |
| | <p>■ 付属品・オプションは指定の製品を使用する (本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こすおそれがあります。)</p> |
| | <p>■ 使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください ⇒販売店にご相談ください。</p> |

AC アダプターは…

| | |
|--|--|
|  | <p>■ 電源コード・プラグを破損するようなことはしない [傷つける、加工する、高温部や熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど]</p> |
| | <p>■ 傷んだ電源プラグやゆるんだ電源コンセントのまま使用しない ■ たこ足配線等コンセントや配線機器の定格を超える使い方や、交流 100 V ~ 240 V 以外での使用はしない (感電・火災の原因になります。) ⇒コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p> |
| | <p>■ 付属の電源コードは、本機以外の機器では使用しない (付属の電源コードを本機以外の機器で使用すると、発熱により感電・火災の原因になることがあります。)</p> |
| | <p>■ 不安定な場所に設置しない (落下や転倒によるけがや事故の原因になります。)</p> |
|  ぬれ手禁止 | <p>■ ぬれた手で電源プラグやコネクタに触れない (感電・火災の原因になります。)</p> |
| | <p>■ 電源プラグは、根元まで確実に差し込む (差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。) ⇒傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。</p> <p>■ 電源プラグのほこり等は定期的にとる (プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。) ⇒電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p> |

小さな付属品は…

| | |
|---|--|
|  | <p>■ 本体取付ねじ、金具取付ねじ、落下防止ワイヤー、落下防止ワイヤー取付ねじは乳幼児の手に届くところに置かない (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。) ⇒万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。</p> |
|---|--|

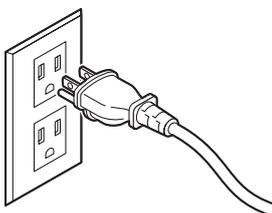
⚠ 注意

| | |
|---|--|
|  | <p>■ 本機の放熱を妨げない [押し入れや本箱など、狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かない] (内部に熱がこもり、火災の原因になります。)</p> <p>■ 直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない (特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になります。絶対に放置しないでください。外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。)</p> <p>■ 油煙や湯気、湿気やほこりの多い場所に置かない (火災や感電の原因になります。)</p> <p>■ 電源プラグやコネクターを抜くときは、コードを引っ張らない (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。) ⇒必ずプラグやコネクターを持って抜いてください。</p> <p>■ 落とさない、強い衝撃を与えない (けがや火災の原因になります。)</p> <p>■ ケーブルなどは引っ張らない (火災や感電の原因になります。)</p> <p>■ 三脚を取り付けた状態で、本機を持って運搬しない (三脚の重量で取り付け部が破損し、けがの原因になります。)</p> |
|  | <p>■ 定期的な点検する (金具やねじがさびると、落下などでけがの原因になります。) ⇒点検は販売店にご依頼ください。</p> <p>■ 病院内では、病院の指示に従う (本機からの電磁波などにより、計器類に影響を及ぼすことがあります。)</p> |
|  電源プラグを抜く | <p>■ 長期間使用しないときや、お手入れのときは、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く (火災や感電の原因になります。)</p> |

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検(1年に1回をめやすに)をお願いします。

電源プラグの接地に関するご注意

- 本機に付属されているACコードは、接地端子を備えた3ピンのコンセントに接続してください。



海外で使用する場合は、その国に合った接地端子付ACコードを準備してください。

はじめに

■概要

- 本製品は、1/3型フルHD MOS センサーとデジタルシグナルプロセッサ（DSP）を採用した、コンパクトな回転台一体型フルHDカメラです。
- 光学18倍ズームレンズに加え、10倍のデジタルズームを備えており、高品質で臨場感あふれる撮影が可能です。
- ナイトモードを備え、低照度下においても被写体に赤外線を照射することで撮影が可能です。
- TV会議などの映像配信に適しており、IP映像伝送およびIP制御が可能です。
- 標準シリアル通信方式に対応しており、市販のコントローラーとの接続が可能です。
- Panasonic独自のシリアル通信により、Panasonic製のカメラのコントローラーとの接続が可能です。

■必要なパーソナルコンピュータの環境

| | |
|--------------|---|
| CPU | Intel® Core™2 Duo 2.4 GHz以上 または同等スペックのCPU |
| メモリー | 【Windowsの場合】 512 MB以上 (Microsoft® Windows® 8、Microsoft® Windows® 7、をお使いの場合は1 GB [32ビット]または2 GB [64ビット]以上) 【Mac OS Xの場合】 2 GB以上 |
| ネットワーク機能 | 10BASE-Tまたは100BASE-TX 1ポート |
| 画像表示機能 | 解像度：1024×768ピクセル以上、 発色：True Color 24ビット以上 |
| 対応OSとウェブブラウザ | 【Windows】 Microsoft® Windows® 8 Pro 64ビット / 32ビット*1 Windows® Internet Explorer® 10*1 Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 64ビット / 32ビット*2 Windows® Internet Explorer® 8.0 / 9.0*3 Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3 / Professional Edition SP3*4 Windows® Internet Explorer® 6.0 / 8.0*3 【Mac】 Mac OS 10.5 Safari 5.0.6 Mac OS 10.6 Safari 5.1.7 Mac OS 10.7 Safari 5.1.7 Mac OS 10.8 Safari 6.0.2 【iPhone / iPad / iPod touch】 iOS 5.1.1 / 6.0.1 標準ブラウザ 【Android*5】 Android OS 標準ブラウザ |
| その他 | CD-ROM ドライブ (取扱説明書および各種ソフトウェアを使用するため) DirectX® 9.0c以上 Adobe® Reader® (CD-ROM内の取扱説明書を閲覧するため) |

- ※1：デスクトップ用Internet Explorerをご利用ください。(Windows UIのInternet Explorerには対応していません。)
- ※2：Windows® XP 互換モードでは使用できません。
- ※3：Internet Explorer® 64ビット版では使用できません。
- ※4：Microsoft® Windows® XP Professional x64 Editionには対応していません。
- ※5：検証機器：Panasonic TOUGH PAD FZ-A1

はじめに (つづき)

重要

- 必要なパーソナルコンピューター環境を満たしていない場合には、画面の描画が遅くなったり、ウェブブラウザが操作できなくなったりするなどの不具合が発生する恐れがあります。

メモ

- Microsoft® Windows® 8、Microsoft® Windows® 7を使用する場合に必要なパーソナルコンピューター環境や注意事項など、詳しくは、「Windows® 7使用時の注意事項」(操作・設定編：106ページ)をお読みください。
- 本体ソフトのバージョンによっては、バージョンアップが必要になります。また、デスクトップ用Internet Explorerでご利用ください。(Windows UIのInternet Explorerには対応していません。)また、1080/250p、1080/29.97pの時はIP映像およびVIDEO OUTPUTは出力されません。
- 対応OSとウェブブラウザに関する最新情報については、下記のWebサイトのサポートデスクをご覧ください。
日本語： <http://panasonic.biz/sav/>
英語： <http://pro-av.panasonic.net/>

■免責について

当社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ②お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- ③お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- ④本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥お客様による撮影映像(記録を含む)が何らかの理由により公となり、または目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
- ⑦登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

■ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ①本機を経由した情報の漏えいや流出
- ②悪意を持った第三者による本機の不正操作
- ③悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- パーソナルコンピューターが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 画像データ、認証情報(ユーザー名、パスワード)などをネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

メモ

ユーザー認証について

本機ではユーザー認証機能はBASIC認証を使用しています。専用線を用いないでBASIC認証を使用した場合、パスワードが漏えいする危険性があります。ホスト認証を使用することを推奨します。

使用時の制約事項

本機とコントローラーもしくはパーソナルコンピューターを接続するネットワークは、同一セグメントを推奨します。

セグメントが異なる接続を行う場合は、ネットワーク機器固有の設定などに依存した事象が起きる可能性がありますので、運用開始前に十分確認を行ってください。

特長

マルチフォーマットに対応

- 1080i/720p、59.94 Hz/50 Hz等、複数の出力フォーマットに対応しています。また1080i出力については、29.97 Hz/25 Hz出力にも対応しました。
- VIDEO OUT信号を用いることで、HDフォーマットとSDフォーマットの同時出力が可能です。(IP映像伝送機能を用いる場合には、VIDEO OUTは出力されません。また、1080/25p、1080/29.97pの時はIP映像出力およびVIDEO OUTは出力されません。)
- SDフォーマットでは、Squeeze (16:9)、LetterBox (16:9)またはSideCut (4:3)の選択が可能。

1/3型MOSセンサー・高性能18倍ズームレンズを採用

- 1/3型フルHD MOSセンサーとDSP (Digital Signal Processor) を搭載。多彩な映像処理で、高画質な映像が得られます。
- 光学18倍ズームレンズに加え、10倍のデジタルズームを備え、高画質で臨場感溢れる映像が得られます。
- 白とびや黒つぶれを補正するダイナミックレンジストレッチ (DRS)、暗い場所でも残像を抑えてクリアに撮影する新ハイブリッドデジタルノイズリダクション (Hybrid DNR) を搭載し、幅広い用途で鮮明な映像を再現します。

高性能回転台との一体型で快適操作

- 90°/sの高速動作。
- パン範囲：±175°、チルト範囲：-30°～+90°の広い旋回角度。
- 騒音レベルNC35 (通常速度)、NC40 (プリセット時)の静かな動作。
- 最大100ポジションのプリセットメモリーが可能。(コントローラーによって、使用できるプリセットメモリー数は異なります。)

ナイトモードを搭載

- 赤外線撮影に対応しています。通常では撮影が困難な低照度下においても、被写体に赤外線を照射することで、撮影が可能となります。(映像出力は白黒画像となります。)

IP映像出力機能を搭載

- 画像圧縮、IP伝送LSIを搭載。SDフォーマットで多地点へのIP映像伝送が行うことができます。
- IPコントロールと共に用いることで、遠隔地からのカメラ制御等、幅広い用途での使用が可能となります。(VIDEO OUT信号出力とIP映像出力は、同時に使用することはできません。)

標準シリアル通信方式に対応

- 市販のコントローラーにRS232C、もしくはRS422で本機7台まで接続できます。

現行の当社製コントローラーとの高い親和性で、フレキシブルなシステム構築を実現

- 現行の当社製コントローラー (AW-RP655、AW-RP555、AW-RP50) からシリアル制御で最大5台までの本機の操作が可能。現行の当社製カメラや回転台システムとの併用も可能で、既存システムを活用した柔軟なシステム構築が行えます。

NOTE

- コントローラーは、本機に対応するためのバージョンアップが必要な場合があります。本機とコントローラー間の最大距離は1000 mです。(シリアル制御時)映像信号の延長には外部機器などでの対応が別途必要です。

回転台・カメラ・レンズ一体型で、簡単設置

- カメラ・レンズ・回転台を一体型にすることで、設置施工時間を大幅に短縮しました。

簡単操作なワイヤレスリモコン (別売品) が使用可能

- 本機を最大4台まで操作できるワイヤレスリモコンを使用できます。各種機能の設定や切り替えも、メニュー画面を見ながら簡単に行うことができます。

かんたん接続&設置で柔軟なカメラレイアウト

- IP制御と軽量な本体、ひとりで施工 (屋内限定) できるターンロック機構で優れた接続性・設置性を実現しました。

NOTE

- 本機は屋内専用です。屋外での使用はできませんのでお気をつけください。

コンパクトな本体設計で省エネルギーを追求

- 小型・軽量化により、低消費電力を実現し、複数台のカメラ接続も安心。

IPコントロールによる簡単接続・設定

- 当社製コントローラー (AW-RP50) からIP接続により、最大100台までの本機の操作が可能です。(LANケーブルの最大長は、100 mまでです。)
- IPアドレスの自動認識や割付変更により、従来のシリアルインターフェースによるカメラ、コントローラー間の接続制限を削減するとともに、ネットワーク化により「どこでも、どのカメラでも」のフレキシブルなカメラコントロールを実現しました。

対応コントローラー

- AW-RP655
- AW-RP555
- AW-RP50
- コントローラーは、本機に対応するためのバージョンアップが必要な場合があります。
販売店にご相談ください。

NOTE

■ AW-RP655 を接続する場合

- AW-RP655のLCDで操作するカメラメニューは使用できません。
→ 本機に接続したモニターに表示されるカメラメニューを使用してください。

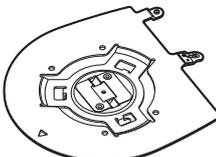
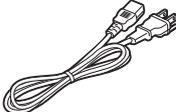
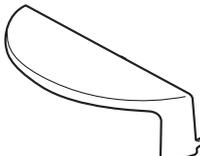
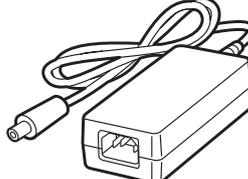
■ AW-RP555 を接続する場合

- AW-RP555は、回転台に対して定期的にPOWER-ONコマンドを送信します。
このため、本機がAW-RP555から選択された場合には、Webブラウザ、IP接続のコントローラー、ワイヤレスリモコン(別売品)でSTANDBYにしても数秒後に再び電源がONします。

付属品

付属品をご確認ください。

- 包装材料は、商品を取り出したあと、適切に処理してください。

| | | | |
|---|--|--|--|
| <p>■ CD-ROM※ 1</p>  <ul style="list-style-type: none"> • 取扱説明書 (基本編、操作・設定編) • 表示用プラグインソフトウェア (nwcV4Ssetup.exe) • IP簡単設定ソフトウェア (EasyIpSetup.exe) | <p>■ 設置面用 取付金具 (吊り下げ・据え置き) 1 (→9ページ、16ページ)</p>  | <p>■ 本体取付ねじ (平ワッシャー／ スプリングワッシャー付) M3×6 mm 1 (→10ページ、16ページ)</p>  | <p>■ ACコード (2 m) 1</p>  |
| <p>■ 金具取付ねじ (バインド頭) M4×10 mm 4 (→9ページ、16ページ)</p>  | <p>■ 飾りカバー 1 (→11ページ、17ページ)</p>  | <p>■ ACアダプター 1</p>  | |

※ CD-ROMには、各種取扱説明書 (PDFファイル) および各種ツールソフトが納められています。

別売品

- ワイヤレスリモコン AW-RM50G (単3乾電池×2、電池は別売)
- 天井直付金具 WV-Q105
- マルチインターフェースケーブル AW-CA20T6G

使用上のお願い

撮影は適正な照明で

美しいカラー映像を得るには、適正な照明で撮影してください。

蛍光灯の照明では、正しい色が出にくいことがあります。必要に応じて適正な照明をお選びください。

長時間安定した性能でお使いいただくために

高温・多湿の場所で長時間使用した場合は、部品の劣化により寿命が短くなります。

(推奨温度 35℃以下)

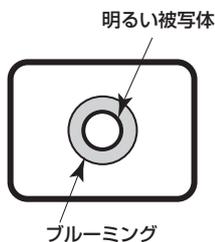
設置場所の冷房および暖房などの風が直接当たらないようにしてください。

MOS センサー色フィルターの焼き付きについて

MOS センサーの一部にスポット光のような明るい部分が当たり続けると、MOS センサー内部の色フィルターが劣化して、その部分が変色することがあります。固定監視の向きを変えると、変色が目立つ場合があります。

強い光にカメラを向けないでください

MOS センサーの一部にスポット光のような強い光が当たると、ブルーミング(強い光の周りがにじむ現象)を生じることがあります。



MOS センサーの色再現性について

被写体の色合いによっては、色再現性が悪くなる場合がありますが、故障ではありません。

高輝度の被写体では

きわめて明るい光源がレンズに向けられていると、フレアが生じることがあります。その場合は、アングルを変えるなどしてください。

オート機能使用のときは

- カメラメニューなどの Scene で「FullAuto」を選択している場合、オート設定がすべて ON となり、一部の項目でマニュアル操作ができなくなります。
- 蛍光灯下の ATW (自動追尾式ホワイト調整) 機能の使用は、ホワイトバランスが変動する場合があります。
- 場面によってはオート設定ではフォーカスが合いにくい場合があります。その場合は、マニュアル設定にして手動でフォーカスを合わせてください。
- ゲインやアイリスがオート設定のとき、明るい被写体を撮影すると適正な明るさにならない場合があります。その場合は、シャッタースピードをマニュアル設定にして調整してください。

ズーム操作とフォーカスについて

フォーカスがマニュアル設定のとき、ズーム操作時にフォーカスがずれる場合があります。

ズーム操作後、必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。

フォーカスをマニュアル設定で使用する際は、フォーカス精度の高いテレ端でフォーカス位置を合わせてからズームしてください。

(ただし、被写体までの距離が 1.0 m よりも近い場合には、ワイド端でフォーカスがずれることがあります。)

ワイド端でフォーカス調整を行った後にテレ端にズームすると、フォーカスがずれる場合があります。

電源を入れたときのズームについて

本機の電源を入れたとき、ズーム、フォーカス、アイリスは電源を切る直前の位置に戻ります。(フォーカスとアイリスは、マニュアル設定の場合)

しかし動作中に電源コードを抜かれた場合などは、戻らないことがあります。

本機にはセーフモード機能があります

セーフモードは、本機の損傷を防止するための機能です。詳細については、「セーフモード」(操作・設定編: 105 ページ) を参照してください。

使用温度範囲は

0℃を下回る寒い所や 40℃を超える暑い所では画質の低下や内部の部品に悪影響を与えますので、避けてください。

VIDEO OUT 信号について

MULTI-I/F 端子の VIDEO OUT 出力は、映像のモニタリング用途を想定しています。

IP 映像伝送機能使用時には出力されません。

HDMI について

本機は HDMI 認証機器ですが、接続される HDMI 機器によってはまれに出画しない場合があります。

カラーバーについて

- カラーバーは色位相調整用であり、バーの幅や位置が他機種と異なる場合があります。
- カラーバー表示時の Down CONV. Mode 項目は、「Squeeze」固定です。「SideCut」または「LetterBox」が選択されている場合、カラーバー表示を ON/OFF すると、映像が数秒の間表示されません。

IP 映像更新速度について

IP 映像更新速度は、ご利用のネットワーク環境、パーソナルコンピューターまたは携帯端末の性能、被写体、アクセス数により遅くなる場合があります。

H.264 特許プールライセンスについて

本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。

- (i) 画像情報を AVC 規格に準拠して (以下、AVC ビデオ) 記録すること。
 - (ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手した AVC ビデオを再生すること。
- 詳細については MPEG LA, LLC の Web サイト (<http://www.mpegla.com>) を参照してください。

使用上のお願い（つづき）

ケーブルの抜き差しは電源を切って

ケーブルの抜き差しは、必ず機器の電源を切ってから行ってください。

取り扱いはていねいに

落としたり強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

使用しない場合は

使用しないときは電源を切ってください。使わなくなったら放置せず、必ず撤去してください。

光学系部には触れないで

光学系部はカメラの“命”。光学系には絶対に触れないでください。万一、ホコリがついた場合は、カメラ用のブローヤやレンズクリーニングペーパーで軽く清掃してください。

太陽光に向けない、レーザー光に向けない

太陽光・レーザー光などを長時間撮像すると、MOSセンサーを傷める原因となります。

使用するパーソナルコンピューターについて

PCモニター上に長時間同じ画像を表示すると、モニターに損傷を与える場合があります。スクリーンセーバーの使用をおすすめします。

IPアドレスの設定について

1台のカメラに対して、複数のパーソナルコンピューター上のIP簡単設定ソフトウェアを操作して、同時にIPアドレスを設定しないでください。IPアドレスの設定がわからなくなる原因となります。

回転部に異物の混入がないようにしてください

故障の原因になります。

自己診断機能について

使用中、外来ノイズなどの影響によって異常動作が30秒以上続くと、本機は自動的にリセット動作を行い再起動します。再起動後、電源投入時と同様に初期化動作を行います。異常動作が頻繁に発生する場合は、カメラの設置環境で外来ノイズが多く発生している可能性があります。カメラの故障の原因になりますので、早めに販売店にご相談ください。

水をかけないでください

直接水をかけないでください。故障の原因になります。

お手入れは

お手入れは、電源を切ってから行ってください。けがの原因になります。乾いた柔らかい布でふいてください。ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。

カメラヘッド部分を手で回さないで

カメラヘッド部分を手で回すと、故障の原因になります。

湿気、ホコリの少ない所で

湿気、ホコリの多い所は、内部の部品がいたみやすくなりますので避けてください。

廃棄のときは

本機のご使用を終え、廃棄されるときは環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。*

法律にしたがって、映像情報を適正にお取り扱いください。

* 経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

ワイヤレスリモコン (別売品) について

本機は、別売のワイヤレスリモコン (品番: AW-RM50G) から遠隔操作することができます。
ワイヤレスリモコンは、以下の内容をご確認の上ご使用ください。

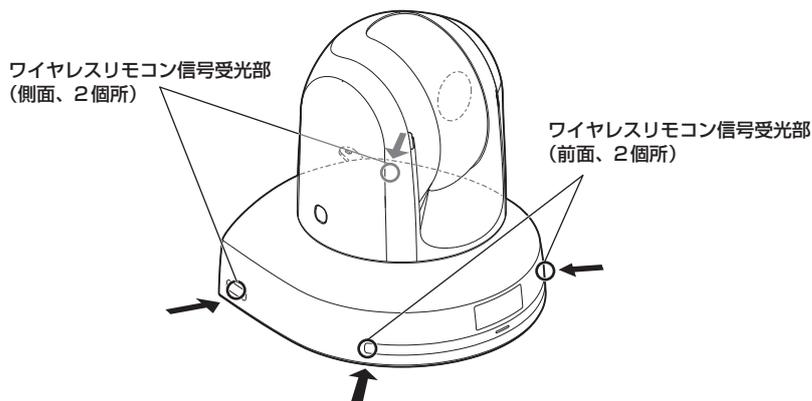
- 本機のワイヤレスリモコン信号受光部 (前面/側面) に向けて 10 m 以内の場所でワイヤレスリモコンを操作してください。
下記の<ワイヤレスリモコン信号受光部配置図>を参照してください。
- ワイヤレスリモコン信号の受光角度が大きくなると、受光距離が短くなります。
受光感度は、ワイヤレスリモコン信号受光部 (前面/側面) それぞれの位置の正面から 40° で約半分になります。
特に背面方向からの操作では、動作しにくくなる、もしくは動作しなくなることがあります。

- 本機を蛍光灯やプラズマモニターなどの近くに設置した場合や、太陽の光が当たる場合、それらの光の影響によってワイヤレスリモコンで操作できないことがあります。
必ず以下の方法で設置・使用してください。
 - ・ 蛍光灯やプラズマモニター、太陽などからの光がワイヤレスリモコン信号受光部に入らないようにする
 - ・ 蛍光灯やプラズマモニターなどから離れた場所に設置する
- ワイヤレスリモコンは、電池を抜いても 10 分間程度は操作対象の選択 (最後に押した [CAM1] ~ [CAM4] ボタン) を記憶していますが、さらに時間がたつと [CAM1] ボタンを押した状態にリセットされます。

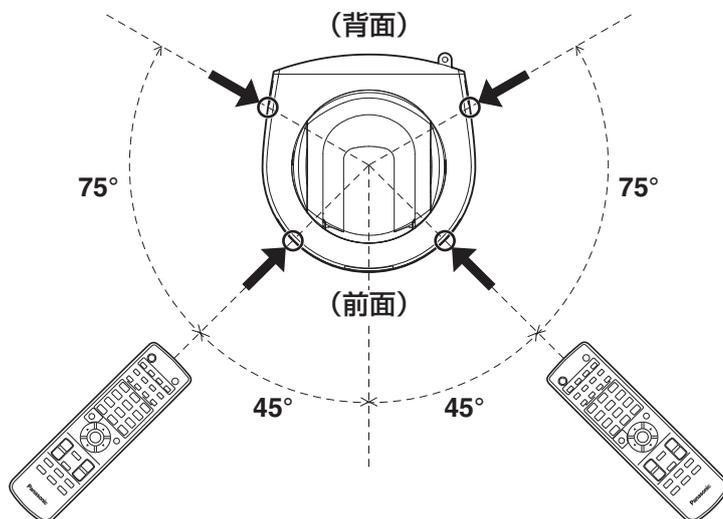
<ワイヤレスリモコン信号受光部配置図>

NOTE

- 下図の矢印は、ワイヤレスリモコン信号の受光方向を示しています。

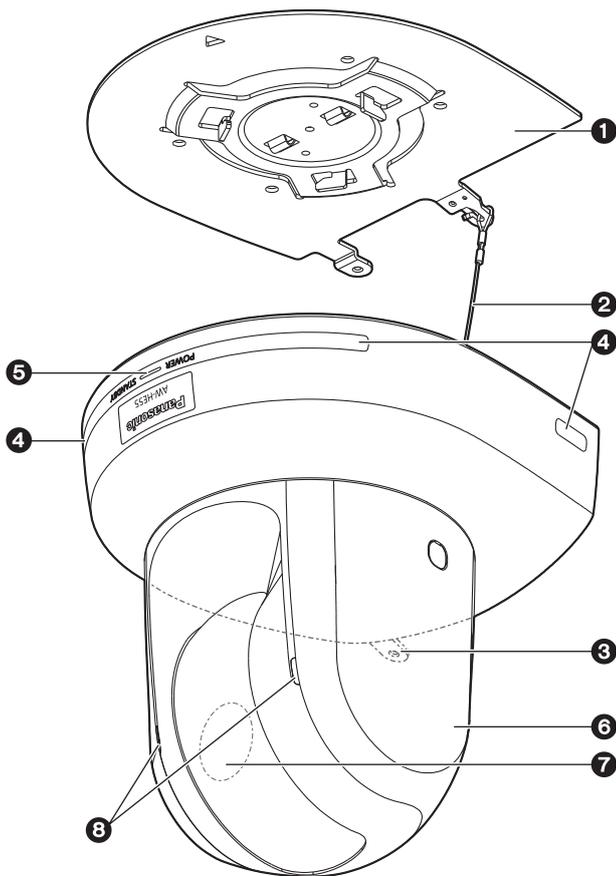


● 天面図

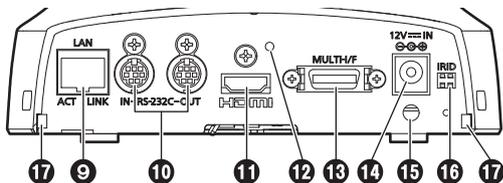


各部の名前とはたらき

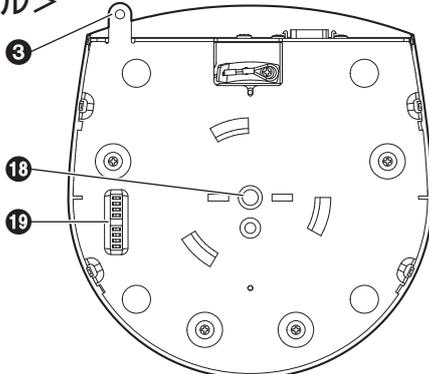
■カメラ部



<背面パネル>



<底面パネル>



①設置面用 取付金具 (付属品)

設置面に取り付けて、カメラ本体を取り付けます。

②落下防止ワイヤー

カメラ本体の底面から引き出して、取付金具のフック部に取り付けます。

③カメラ台座部固定用穴

カメラ台座部の底板にあります。

④ワイヤレスリモコン信号受光部

カメラ台座部の前面および両側の4箇所にあります。

⑤状態表示ランプ

本機の状態によって、次のように点灯します。

橙色：待機 (STANDBY) 状態

緑色：電源 ON 時

赤色：機器異常時

緑色で2回点滅：

電源 ON 時に、ワイヤレスリモコン (別売品) からリモコンIDが一致する信号を受信しているとき

橙色で2回点滅：

電源 ON 時に、ワイヤレスリモコン (別売品) からリモコンIDが異なる信号を受信しているとき

⑥カメラヘッド部

水平方向に回転します。

⑦レンズ部

上下方向に回転します。

⑧タリーランプ

タリーランプ使用設定が「ON」に設定されている場合のみコントロールの制御で点灯/消灯します。

各部の名前とはたらき (つづき)

⑨ IP制御用LAN端子 [LAN ACT/LINK]

外部機器から本機をIP制御する際に接続するLAN端子 (RJ45) です。接続には、以下のケーブルを使用してください。

ハブ (HUB) 経由の場合

LANケーブル* (カテゴリー 5以上、ストレートケーブル) 最大 100 m

ハブ (HUB) を使用しない場合

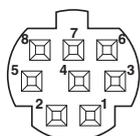
LANケーブル* (カテゴリー 5以上、クロスケーブル) 最大 100 m

* STP (Shielded Twisted Pair) を推奨

⑩ RS232C 通信端子 [RS232C IN/OUT]

RS232Cケーブルを接続します。

RS232C IN/OUT
コネクタ外観



• Mini Din 8ピン (日本圧着端子製造)

| RS232C IN | | RS232C OUT | |
|-----------|----------|------------|---------|
| ピン番号 | 信号名 | ピン番号 | 信号名 |
| 1 | DTR_IN | 1 | DTR_OUT |
| 2 | DSR_IN | 2 | DSR_OUT |
| 3 | TXD_IN | 3 | TXD_OUT |
| 4 | GND | 4 | GND |
| 5 | RXD_IN | 5 | RXD_OUT |
| 6 | GND | 6 | GND |
| 7 | IR OUT R | 7 | NC |
| 8 | IR OUT L | 8 | NC |

NOTE

- 接続する機器の仕様によって、シリアルデータの極性 (+/-) が異なる場合があります。ご注意ください。

⑪ HDMI 端子 [HDMI]

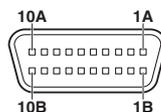
HDMI映像出力端子です。

⑫ 飾りカバー固定用ねじ穴

飾りカバーを付属ねじを使って固定します。

⑬ MULTI-I/F 端子 [MULTI-I/F]

カメラのHD/SDコンポーネント映像信号、コンポジット映像信号およびRS422制御信号端子です。接続ケーブルは、別売のマルチインターフェースケーブルまたはDX40M-20P (ヒロセ電機製) コネクター仕様のものを使用してください。



• 上図は、カメラ側の端子を外側から見た配置です。

| ピン番号 | 信号名 | ピン番号 | 信号名 |
|------|------------|------|---------|
| 1A | Y OUT | 6A | RX+_IN |
| 1B | Y GND | 6B | RX-_IN |
| 2A | Pb OUT | 7A | TX+_IN |
| 2B | Pb GND | 7B | TX-_IN |
| 3A | Pr OUT | 8A | GND |
| 3B | Pr GND | 8B | GND |
| 4A | VIDEO OUT* | 9A | TX+_OUT |
| 4B | VIDEO GND* | 9B | TX-_OUT |
| 5A | TALLY | 10A | RX+_OUT |
| 5B | T GND | 10B | RX-_OUT |

* IP映像出力時は出力されません。

* 1050/25p、30p映像出力時は出力されません。

NOTE

- 接続する機器の仕様によって、シリアルデータの極性 (+/-) が異なる場合があります。ご注意ください。

⑭ DC IN 端子 [12V = IN ⊖ ⊕]

付属のACアダプターを接続し、DC 12 Vを供給します。

⑮ ケーブル抜け止めクランプ

DC IN端子に接続したケーブルをクランプして、ケーブル抜けを防止します。

⑯ IR IDスイッチ [IRID]

| [CAM1] | [CAM2] | [CAM3] | [CAM4] |
|--------|--------|--------|--------|
| IRID | IRID | IRID | IRID |
| | | | |

ワイヤレスリモコン (別売品) のリモコンIDを選択します。

IR IDスイッチの設定「CAM1」～「CAM4」が、ワイヤレスリモコンの「CAM1」～「CAM4」ボタンに対応しています。

⑰ 飾りカバーツメ用角穴 (2箇所)

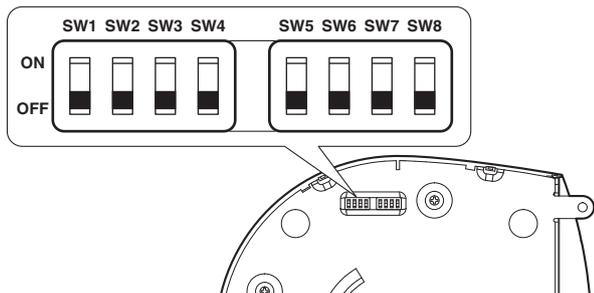
飾りカバーの両側のツメをはめ込みます。

⑱ カメラ取付用ねじ穴

(ねじ: 1/4-20UNC、ISO1222 (6.35 mm))
三脚等に固定する場合に、このねじ穴を使用します。

各部の名前とはたらき (つづき)

⑨ サービススイッチ



| 機能 | | OFF | ON | 出荷設定 |
|-----|---------------------------|-------------------|----------|------|
| SW1 | カメラアドレス設定 (標準シリアル通信) | SW1 ~ SW3の説明参照 | | OFF |
| SW2 | | | | OFF |
| SW3 | | | | OFF |
| SW4 | 通信方式 | Panasonic独自シリアル通信 | 標準シリアル通信 | ON |
| SW5 | 工場調整用のため、必ずOFF固定でお使いください。 | | | OFF |
| SW6 | 赤外線出力 | 無効 | 有効 | OFF |
| SW7 | 通信ボーレート | 9600bps | 38400bps | OFF |
| SW8 | 通信端子 | RS232C | RS422 | OFF |

NOTE

- スイッチの設定は本機の電源を入れる前に行ってください。
- カメラアドレス設定スイッチを「AUTO」に設定したカメラと「1」～「7」に設定したカメラの混在使用はできません。
- カメラアドレスの手動設定で複数のカメラを同一アドレスに設定し、1つのコントローラーで複数のカメラを同時に操作することはできません。

サービススイッチの設定

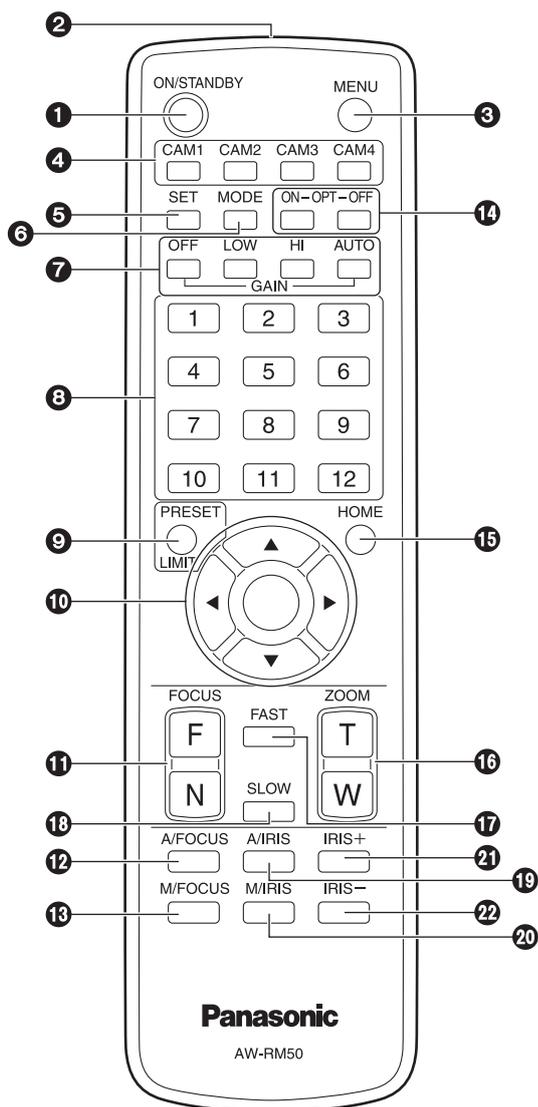
- (1) SW1 ~ SW3 (カメラアドレス設定スイッチ)
カメラのアドレスを設定します。
通常は「AUTO」に設定しておきます。「AUTO」に設定しておくこと、コントローラーからの操作によって、カメラ接続されている順番にアドレスが自動的に割り振られます。
アドレスを手動設定する場合は、このスイッチを以下のように設定します。

| アドレス | AUTO | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|------|------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| SW1 | OFF | ON | OFF | ON | OFF | ON | OFF | ON |
| SW2 | OFF | ON | ON | OFF | OFF | ON | ON | OFF |
| SW3 | OFF | ON | ON | ON | ON | OFF | OFF | OFF |

- (2) SW4 (通信方式選択スイッチ)
通信方式を選択します。
ONにすると標準シリアル通信で動作します。
OFFにするとパナソニック独自シリアル通信で動作します。
- (3) SW5 (メンテナンス用スイッチ)
OFF固定です。
触らないでください。
- (4) SW6 (赤外線出力切換スイッチ)
ONにすると赤外線出力が有効になります。リモコン受光部で受信した信号が、RS-232C IN端子の7番ピンと8番ピンから出力されます。
OFFにすると信号は出力されません。
- (5) SW7 (通信ボーレート切換スイッチ)
ONにすると38400bpsになります。
OFFにすると9600bpsになります。
- (6) SW8 (通信端子切換スイッチ)
ONにするとRS422が有効になります。
OFFにするとRS232Cが有効になります。

各部の名前とはたらき (つづき)

■ワイヤレスリモコン (別売品)



① ON/STANDBY ボタン

2秒間押しすごとに、本機の電源ONと待機状態 (STANDBY) を切り替えます。

NOTE

- STANDBYモード移行時：現在のパンチルト位置を記憶 (POWER ONプリセット) し、後方を向くようにパンチルトを移動します。
- POWER ONモード移行時：STANDBYモード移行時に記憶 (POWER ONプリセット) した位置にパンチルトを移動します。

② 信号発光部

③ MENU ボタン

2秒間押しすごとに、本機のカメラメニュー表示とカメラメニュー終了を切り替えます。カメラメニュー表示中、このボタンを短く (2秒未満) 押しすと、設定変更をキャンセルします。また、このボタンとPRESET、LIMITボタン、パンチルトボタン ([▲] [▼] [◀] [▶]) の操作で、パンチルトの可動範囲の制限 (リミッター) の設定と解除を行います。詳しくは、「リミッターの設定と解除」 (操作・設定編：103～104ページ) を参照してください。

④ CAM1～CAM4 ボタン

操作する本機を選択します。一度選択すると、以後は選択した本機に対して操作が可能になります。

⑤ SET ボタン

カメラメニューのSceneで「Manual1～3」を選択時にホワイトバランス調整でAWB AメモリーまたはAWB Bメモリーを選択しているとき、このボタンを押すと、ホワイトバランスを自動調整して、選択中のメモリーに登録します。

⑥ MODE ボタン

本機から出力する映像信号を切り替えます。このボタンを押すごとに、カラーバー信号とカメラ映像の信号が切り替わります。

NOTE

- カラーバー表示時のDown CONV. Mode項目は、「Squeeze」固定です。「SideCut」または「LetterBox」が選択されている場合、カラーバー表示をON/OFFすると、HDMI出力が数秒間表示されません。

⑦ GAIN ボタン [OFF] [LOW] [HI] [AUTO]

ゲインを設定します。[OFF]、[LOW]、[HI]ボタンで、ゲインアップを3段階で設定できます。[LOW]は9 dB、[HI]は18 dBに設定されます。また、[AUTO]ボタンを押すとAGC機能が動作し、光量によりゲインが自動で調整されます。AGC機能の最大ゲインは、カメラメニューで設定できます。

⑧ プリセットメモリー呼び出しボタン

[1]～[12] 本機のプリセットメモリー No.1～12に登録されている、本機の向きなどの情報を呼び出し、再現します。ワイヤレスリモコンからプリセットメモリー No.13以上を呼び出すことはできません。

各部の名前とはたらき (つづき)

⑨ PRESET、LIMIT ボタン

プリセットメモリーの登録やリミッターの設定・解除をします。

このボタンを押しながらプリセットメモリー呼び出しボタンを押すと、現在の向きなどの情報を登録します。

プリセットメモリー呼び出しボタンの[1]～[12]は、本機のプリセットメモリー No.1～12に対応しています。

また、このボタンとMENUボタン、パン・チルトボタン([▲] [▼] [◀] [▶])の操作で、パン・チルトの可動範囲の制限(リミッター)の設定と解除を行います。

詳しくは、「リミッターの設定と解除」(操作・設定編: 103～104ページ)を参照してください。

⑩ パン・チルトボタン／メニュー操作ボタン

[▲] [▼] [◀] [▶] [○]

(1) 本機の向きを変えます。

[▲] [▼] ボタンで上下方向(チルト)、[◀] [▶] ボタンで左右方向(パン)に動きます。

このとき[○]ボタンは、機能しません。

[▲]または[▼]ボタンと、[◀]または[▶]ボタンを同時に押すと、斜め方向に動きます。

(2) 本機がカメラメニューを表示しているときは、メニュー操作を行います。

[▲] [▼] ([◀] [▶]) ボタンで項目の選択を行います。

選択した項目にサブメニューがあるときは、[○]ボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

最下層の設定画面で、任意の項目にカーソルを合わせて[○]ボタンを押すと、選択した項目の設定値が点滅します。

[▲] [▼] ([◀] [▶]) ボタンで設定値の変更を行った後[○]ボタンを押すと、点滅が止まり設定が確定されます。

通常のメニューは、点滅表示状態で設定値を変更したらすぐに設定が反映されますが、[○]ボタンを押して点滅が止まり設定が確定された場合に反映されるメニュー(Scene、Format、Initialize)もあります。

また、点滅表示状態でMENUボタンを短く(2秒未満)押すと、変更がキャンセルされ変更前の設定に戻ります。

⑪ FOCUS ボタン [F] [N]

レンズのフォーカスがマニュアル設定のとき、手でレンズのフォーカスを調整します。

[F] ボタンで遠く(Far)へ、[N] ボタンで近く(Near)へフォーカスを調整します。

⑫ A/FOCUS ボタン

レンズのフォーカスを自動で調整するように設定します。

⑬ M/FOCUS ボタン

レンズのフォーカスをマニュアルで調整するように設定します。

調整は、FOCUS ボタン([F]、[N])で行います。

⑭ OPT ボタン [ON] [OFF]

通常/ナイトモードを切り替えます。

[ON] : ナイトモード

[OFF] : 通常モード(標準設定)

⑮ HOME ボタン

2秒間押すと、本機の向き(パン・チルト)を基準位置に戻します。

⑯ ZOOM ボタン [T] [W]

レンズのズームを調整します。

[T] ボタンで望遠(Tele)へ、[W] ボタンで広角(Wide)へレンズのズームを調整します。

⑰ FAST ボタン

パン・チルト、ズーム、フォーカスの各動作速度を、高速側に切り替えます。短押しで通常の高速度動作、長押しすると、速度をさらに高速に設定することができます。短押しで通常の高速度動作に戻ります。

NOTE

- プリセットメモリーを呼び出したときのパン・チルトの動作速度は、カメラメニューのPreset Speed項目で変更できます。

⑱ SLOW ボタン

パン・チルト、ズーム、フォーカスの各動作速度を、低速側に切り替えます。短押しで通常の低速動作、長押しすると、速度をさらに低速に設定することができます。短押しで通常の低速動作に戻ります。

⑲ A/IRIS ボタン

レンズのアイリスを光量に合わせて自動で調整するように設定します。

⑳ M/IRIS ボタン

レンズのアイリスをマニュアルで調整するように設定します。

調整は、IRIS + ボタンとIRIS - ボタンで行います。

㉑ IRIS + ボタン

レンズのアイリスを開く方へ調整します。

㉒ IRIS - ボタン

レンズのアイリスを閉じる方へ調整します。

リモコンIDの設定

ワイヤレスリモコン(別売品)で、本機を最大4台まで操作することができます。

ワイヤレスリモコンの[CAM1]～[CAM4]ボタンのどのボタンを押したときに、どの本機を選択するかを設定します。

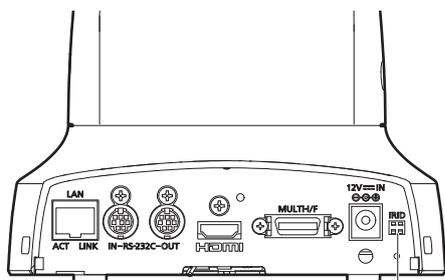
- ワイヤレスリモコンから複数の本機を使用する場合は、それぞれ異なるリモコンIDに設定してください。
- 本機を1台で使用する場合は、特に変更の必要がなければ、リモコンIDを「CAM1」に設定してください。

設定方法

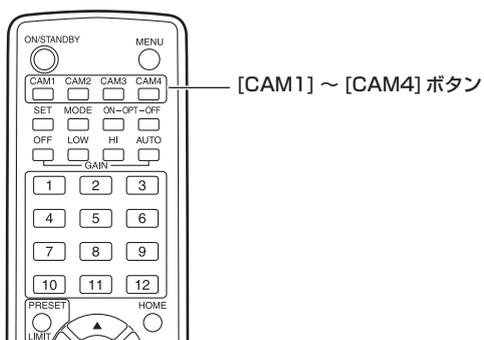
本機背面のIR IDスイッチを操作して、リモコンID「CAM1」～「CAM4」を選択します。(39ページ参照)

IR IDスイッチの設定[CAM1]～[CAM4]がワイヤレスリモコンの[CAM1]～[CAM4]ボタンに対応しています。

(出荷時は、「CAM1」に設定されています。)



IR IDスイッチ



[CAM1] ~ [CAM4] ボタン

ネットワークの設定を行う

■ソフトウェアをインストールする

付属CD-ROM内の「Readme.txt」を必ずお読みの上、ソフトウェアをインストールしてください。

Windows

- Windows搭載パーソナルコンピューター使用時のみ必要です。

CD-ROM内のソフトウェア

- **IP簡単設定ソフトウェア (EasyIpSetup.exe)**
本機のネットワーク設定を行います。詳しくは、以降の記述をお読みください。
- **表示用プラグインソフトウェア (Network Camera View 4S)**
本機の画像を表示するには、表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」をインストールする必要があります。
付属CD-ROM内の「nwcvc4Ssetup.exe」をダブルクリックし、画面の指示に従ってインストールしてください。

■IP簡単設定ソフトウェアを使用して本機の設定を行う

本機のネットワークに関する設定は、付属のIP簡単設定ソフトウェアを使って行うことができます。本機を複数台設定する場合は、カメラごとに行う必要があります。

IP簡単設定ソフトウェアを使って設定できない場合は、設定メニューのネットワークページで個別に本機とパーソナルコンピューターの設定を行います。詳しくは「取扱説明書 操作・設定編」(PDFファイル)をお読みください。

NOTE

- ネットワークの設定後、同じネットワーク内に存在する他の機器とIPアドレスが重複すると、正しく動作しません。
IPアドレスが重複しないように設定してください。
- 1台のカメラに対して複数のIP簡単設定ソフトウェアから同時にネットワークの設定を行わないでください。
また、リモートカメラコントローラーAW-RP50の「自動IP設定」の操作を同時に行わないでください。
IPアドレスの設定がわからなくなる原因になります。

メモ

- Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 日本語版をご使用の場合、IP簡単設定ソフトウェアを起動すると、管理者アカウントのパスワードを要求されることがあります。この場合は、コントロールパネルで「ユーザーアカウント制御」を無効にしてください。
- Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3 日本語版をご使用の場合、IP簡単設定ソフトウェアを起動すると、セキュリティの重要な警告画面が表示されることがあります。
この場合は、[ブロックを解除する(U)] ボタンをクリックしてください。
- IP簡単設定ソフトウェアは、セキュリティ強化のため、電源投入後、約20分以上経過すると対象カメラのMACアドレス、IPアドレスが表示されなくなります。
→ 「IP簡単設定有効期間」の設定が「20min」の場合(操作・設定編：85ページ)
ただし、初期状態のカメラについては、約20分経過後もMACアドレス、IPアドレスが表示されます。
- IP簡単設定ソフトウェアは、ルーターを経由した異なるサブネットからは使用できません。
- 旧バージョンのIP簡単設定ソフトウェア(Ver.2.xx)では、本機を表示したり設定したりすることはできません。

ネットワークの設定を行う (つづき)

1 IP 簡単設定ソフトウェアを起動します。

2 [検索] ボタンを押します。



3 設定するカメラのMACアドレス / IPv4 アドレスをクリックし、[ネットワーク設定] ボタンをクリックします。



NOTE

- DHCPサーバーを使用している場合、本機に割り振られたIPアドレスは、IP簡単設定ソフトウェアの[検索]ボタンをクリックすると確認できます。
- IPアドレスが重複している場合、該当するカメラの「IPv4アドレス重複」欄に、重複するカメラNo.が表示されます。
- [カメラ画面を開く]ボタンをクリックすると、選択したカメラのLive画面が表示されます。
- 本機は、IPv4/IPv6切替機能に対応していません。(IPv4のみ対応しています。)

4 ネットワークの各項目を入力し、[保存] ボタンをクリックします。



NOTE

- DHCPサーバーを使用している場合、IP簡単設定ソフトウェアの「DNS」を「Auto」に設定することができます。
- 本機では、接続モードの「AutoIP」に対応していません。

メモ

- [保存] ボタンをクリック後、本機への設定が完了するまで約2分かかります。設定が完了する前にACアダプターやLANケーブルを抜くと、設定内容が無効になります。再度設定をやり直してください。
- ファイアウォール(ソフト含む)を導入している場合、UDPの全ポートに対してアクセスを許可してください。

故障と思ったら

●操作関係

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|-------------------------------------|---|---------------------|
| 電源が入らない | <ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプターがACコンセントに確実に接続されていますか？ | --- |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプターの電源プラグが正しく接続されていますか？ | --- |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● コントローラーと接続している場合、正しく接続されていますか？ → コントローラーの取扱説明書も参照してください。 | P.19～26 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● ワイヤレスリモコンで操作の場合 → 「ワイヤレスリモコンで操作できない」の項目もご覧ください。 | --- |
| 操作できない (ワイヤレスリモコン、 コントローラー共通) | <ul style="list-style-type: none"> ● 電源は入っていますか？ → 本機の状態表示ランプが消灯、または橙色に点灯の場合は、本機の電源が入っていません。 | 操作・設定編 P.8 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● セーフモード機能がはたらいている場合があります。 | 操作・設定編 P.105 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● リミッター機能を設定していませんか？ | 操作・設定編 P.103～104 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 操作したい本機を正しく選んでいますか？ | 操作・設定編 P.10 |
| ワイヤレスリモコンで 操作できない | <ul style="list-style-type: none"> ● 電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ → ワイヤレスリモコンをワイヤレスリモコン信号受光部の近くで操作しても、状態表示ランプが点滅しない場合は、電池が消耗しています。電池を交換してください。 | --- |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● IR IDスイッチは正しく設定されていますか？ | P.39、 P.43 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 本機の近くに蛍光灯やプラズマモニターがあり、それらからの光がワイヤレスリモコン信号受光部に当たっていませんか？ | P.37 |
| コントローラーで 操作できない | <ul style="list-style-type: none"> ● コントローラーと正しく接続されていますか？ → コントローラーの取扱説明書も参照してください。 | P.19～26 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● デイジーチェーン接続されている全てのカメラの電源がONになっていますか？ | P.22～23 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 本機に対応するためにコントローラーのバージョンアップが必要な場合があります。 → 販売店にご相談ください。 | --- |

故障と思ったら（つづき）

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|---|--|-------------------------|
| コントローラーで 操作できない | <ul style="list-style-type: none"> ● 底面のサービススイッチが正しく設定されていますか？ → カメラアドレス設定、通信方式、通信ボーレート、通信端子の設定を確認してください。 | P.40 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● RS232C/RS422 通信ケーブルの IN と OUT が正しく接続されていますか？ | P.19 ~ 26 |
| 操作と逆方向に回転する | <ul style="list-style-type: none"> ● 据え置き設定は正しく選択されていますか？ | 操作・設定編 P.46、 P.77 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● コントローラーと接続している場合、コントローラー側で逆転の設定がされている場合があります。 → コントローラーの取扱説明書を参照してください。 | --- |
| 状態表示ランプが赤色に 点灯したままになる | <ul style="list-style-type: none"> ● セーフモード機能がはたらいている場合があります。 | 操作・設定編 P.105 |
| AW-RP655 と AW-RP555 で、 PAN/TILT 最低起動速 度の調整が終了しない | <p>AW-HE55 との接続では PAN/TILT 最低起動速度の調整は不要ですので、調整は行わないでください。 もし調整を行おうとすると、以下のような状態になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● AW-RP655 の場合： LCD 上で、PAN/TILT 最低起動速度の右側を調整中の表示のまま、次の調整（上→左→下）に移行しない → [MENU] ボタンを押して、PAN/TILT 最低起動速度の調整を中断してください。 ● AW-RP555 の場合： [MEMORY] ボタンと [MODE] ボタンの点滅が止まらない → ジョイスティックの操作をして、PAN/TILT 最低起動速度の調整を中断してください。 | --- |
| Web ブラウザーから アクセスできない | <ul style="list-style-type: none"> ● IP 制御用 LAN 端子にカテゴリ 5 以上の LAN ケーブルは接続されていますか？ | P.20 ~ 25 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● IP 制御用 LAN 端子の [LINK] LED は点灯していますか？ → 点灯していない場合は、LAN に正常に接続されていないか、接続先のネットワークが正常動作していません。LAN ケーブルの接触不良、配線をお確かめください。 | P.20 ~ 25 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 電源は入っていますか？ → 本機の状態表示ランプが消灯、または橙色に点灯の場合は、本機の電源が入っていません。 | 操作・設定編 P.8 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 本機に有効な IP アドレスは設定されていますか？ | 操作・設定編 P.81 |

故障と思ったら（つづき）

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|-------------------------|--|------------------------|
| Web ブラウザーから アクセスできない | <ul style="list-style-type: none"> ● 間違ったIPアドレスにアクセスしていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> → 次の方法で接続を確認してください。 [Windowsの場合] Windowsのコマンドプロンプトで > ping [本機に設定したIPアドレス] を実行し、本機からReplyが返ってくれば、正常に動作しています。 Replyが返ってこない場合は、次の操作を行ってください。 ・ 本機を再起動し、20分以内にIP簡単設定ソフトウェアを使って、IPアドレスを変更する。 [Mac OS Xの場合] Mac OS Xのターミナルで > ping -c 10 [本機に設定したIPアドレス] を実行し、本機からReplyが返ってくれば、正常に動作しています。 Replyが返ってこない場合は、次の操作を行ってください。 ・ 本機を再起動し、20分以内にIP簡単設定ソフトウェアを使って、IPアドレスを変更する。 | <p>---</p> <p>---</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● HTTPポート番号に554を設定していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> → HTTPポート番号は、本機で使用する下記以外のポート番号を使用してください。 20、21、23、25、42、53、67、68、69、 110、123、161、162、554、995、10669、 10670、59000～59999、60000～61000 | <p>操作・設定編 P.85</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 設定したIPアドレスが他の機器と重複していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> → 本機およびアクセス機器（パーソナルコンピューター・携帯端末・コントローラーなど）、他のカメラのIPアドレスを確認してください。 | <p>操作・設定編 P.84</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 設定したサブネットマスクが設置先のネットワークサブネットと一致していますか？ <ul style="list-style-type: none"> → 本機およびアクセス機器に設定されているサブネットマスクをご確認の上、ネットワーク管理者にお問い合わせください。 | <p>操作・設定編 P.97</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● Webブラウザで「プロキシサーバーを使う」設定になっていませんか？（本機とパーソナルコンピューターが同一サブネットに接続されている場合） <ul style="list-style-type: none"> → Webブラウザの「プロキシ設定」でプロキシサーバーが設定されている場合は、本機のIPアドレスを「プロキシから外す」アドレスに設定することをおすすめします。 | <p>---</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 本機に設定したデフォルトゲートウェイは間違っていますか？（本機とパーソナルコンピューターが異なるサブネットに接続されている場合） <ul style="list-style-type: none"> → 本機に設定されているデフォルトゲートウェイをご確認の上、ネットワーク管理者にお問い合わせください。 | <p>操作・設定編 P.85</p> |

故障と思ったら（つづき）

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|-------------------------------|---|-------|
| Web 設定画面の設定値がうまく更新されない、表示されない | <p>[Windows の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> パーソナルコンピュータのキーボードの [F5] キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。 <p>[Mac OS X の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> パーソナルコンピュータのキーボードの [Command] + [R] キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。 | --- |
| | <ul style="list-style-type: none"> 以下の手順でインターネット一時ファイル（キャッシュ）を削除してください。 <p>[Windows の場合]</p> <ol style="list-style-type: none"> Internet Explorer で [ツール] → [インターネットオプション] を選択する。 [全般] タブをクリックし、「閲覧の履歴」の [削除] ボタンをクリックする。 [閲覧の履歴の削除] ダイアログボックスで、「インターネット一時ファイル」チェックボックスをオンにして [削除] ボタンをクリックする。 [OK] ボタンをクリックする。 <p>[Mac OS X の場合]</p> <ol style="list-style-type: none"> Safari で [Safari] → [キャッシュを空にする] を選択する。 「キャッシュを空にしてもよろしいですか？」ポップアップの [空にする] ボタンをクリックする。 | --- |
| | <p>Windows</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネット一時ファイルの設定において、「保存しているページの新しいバージョンの確認」が「Web サイトを表示するたびに確認する」に設定されていない場合、Web 設定画面がうまく表示されないことがあります。 <p>→ 以下の手順を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> Internet Explorer で [ツール] → [インターネットオプション] を選択する。 [全般] タブをクリックし、「閲覧の履歴」の [設定] ボタンをクリックする。 [インターネット一時ファイルと履歴の設定] ダイアログボックスで、「保存しているページの新しいバージョンの確認」の [Web サイトを表示するたびに確認する] ラジオボタンをオンにする。 [OK] ボタンをクリックする。 | --- |
| | <ul style="list-style-type: none"> ウイルスチェックソフトのファイアウォール機能などにより本機のポートがフィルタリングされている可能性があります。 <p>→ 本機の HTTP ポート番号をフィルタリング対象外のポート番号に変更してください。</p> | --- |

故障と思ったら（つづき）

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|--------------------|---|-------|
| 設定ファイルのダウンロードができない | <p>Windows</p> <ul style="list-style-type: none">● ファイルのダウンロード機能が無効になっていませんか？ → 以下の手順を行ってください。<ol style="list-style-type: none">① Internet Explorer で [ツール] → [インターネットオプション] を選択する。② [セキュリティ] タブをクリックし、「このゾーンのセキュリティのレベル」の [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックする。③ [セキュリティ設定] ダイアログボックスで、「ファイルのダウンロード」の [有効にする] ラジオボタンをオンにする。④ <Internet Explorer 8 のみ> 「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」の [有効にする] ラジオボタンをオンにする。⑤ [OK] ボタンをクリックする。⑥ [OK] ボタンをクリックする。 | --- |

故障と思ったら（つづき）

●映像関係

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|--------------------------------|---|-------------------------|
| 映像が出ない、乱れる | <ul style="list-style-type: none"> ● 接続した機器と正しく接続されていますか？ | P.19 ~ 26 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 操作するカメラを選ぶと映像も切り替えるシステム構成の場合、カメラを正しく選んでいますか？ | 操作・設定編 P.10 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 映像信号設定は正しく選択されていますか？ | 操作・設定編 P.44、 P.76 |
| VIDEO OUT 出力が出ない | <ul style="list-style-type: none"> ● 1080/25p、1080/29.97pの設定になっていませんか？ | 操作・設定編 P.45、 P.63 |
| 映像が上下逆になる | <ul style="list-style-type: none"> ● 据え置き設定は正しく選択されていますか？ | 操作・設定編 P.46、 P.77 |
| 複数の色の帯（カラーバー）が表示される | <ul style="list-style-type: none"> ● カメラ映像に切り替えてください。 | 操作・設定編 P.14 |
| メニュー画面が表示される | <ul style="list-style-type: none"> ● カメラメニューを終了してください。 | 操作・設定編 P.29 ~ 36 |
| メニュー画面が見にくい | <ul style="list-style-type: none"> ● お使いのHDMIモニターによっては、下記のような現象が見られる場合があります。特にSDフォーマットでは、この現象が顕著に見られますが、異常ではありません。 <ul style="list-style-type: none"> ・ カメラメニュー表示の文字の解像度が背景の映像変化によって変化する ・ モニター側の輪郭強調によって、カメラメニューの黒影の前に白い線が出る ・ モニター側の輪郭強調によって、カメラメニューの白部分に背景の色が載る | --- |
| 自動でフォーカスが合わない | <ul style="list-style-type: none"> ● フォーカスがマニュアル設定になっていませんか。 → フォーカスをオート設定にすると自動でフォーカスが合います。 | 操作・設定編 P.14 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 場面によってはオート設定ではフォーカスが合いにくい場合があります。 → その場合はマニュアル設定にして手動でフォーカスを合わせてください。 | 操作・設定編 P.16 |
| マニュアルフォーカスのとき、ズーミングでフォーカスが合わない | <ul style="list-style-type: none"> ● テレ端でフォーカスは調整されましたか？ → フォーカス精度の高いテレ端でフォーカス調整後、ズーミングしてください。 | --- |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 使用条件によっては、フォーカスが合いにくい場合があります。 → その場合はフォーカスをオート設定で使用してください。 | 操作・設定編 P.14 |

故障と思ったら（つづき）

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|--------------------------------|---|-------------------------------|
| ナイトモードでフォーカスが合わない | <ul style="list-style-type: none"> ● 可視光で撮影していませんか？ → 可視光と赤外線では屈折率の違いによりフォーカス位置が異なります。本機では、ナイトモード時は波長900 mm付近での赤外線を想定しています。必要に応じてマニュアル調整を実施してください。 | 操作・設定編 P.16 |
| 1080/59.94pで映像が出力されない | <ul style="list-style-type: none"> ● Format 設定で「59.94p」に設定されていますか？ → Format 設定をしてください。 | 操作・設定編 P.44、P.76 |
| 1080/29.97p (25p)で映像が出力されない | <ul style="list-style-type: none"> ● モニタリングモードがVIDEO OUTモードになっていませんか？ → モニタリングモードをIPモードに変更してください。 | 操作・設定編 P.45、P.63 |
| 1080/29.97PsF時に映像がカクカクした感じに見える | <ul style="list-style-type: none"> ● 正常に動作しています。 → PsF (Progressive segmented Frame) 方式では、1フィールドと2フィールドの両方に同じ画を収録することでプログレッシブと同様の映像を出力しますので、若干カクカクした感じに見えることがあります。 | --- |
| 映像の四隅にリング状の映り込みがある | <ul style="list-style-type: none"> ● レンズとその前面にあるカバーとの間での光の反射によるものです。照明との位置関係を工夫して、映り込みが発生しない場所に設置して使用してください。 | --- |
| 映像の色がおかしい | <ul style="list-style-type: none"> ● ATW（自動追尾式ホワイト調整）を有効にしてください。 | 操作・設定編 P.25 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 場面によってはATWでは正しい色にならない場合があります。 → その場合はホワイトバランス調整を行ってください。 | 操作・設定編 P.23～26 |
| 映像が明るすぎる、または暗すぎる | <ul style="list-style-type: none"> ● アイリスをオート設定にするか、マニュアル設定にして手で調整してください。 | 操作・設定編 P.17 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● アナログ映像信号ケーブルが長いと、信号の減衰のために映像が暗くなる場合があります。 | --- |
| 映像が白黒になる | <ul style="list-style-type: none"> ● ナイトモードになっていませんか？ → ナイトモードでは出力は白黒になります。 | 操作・設定編 P.38、P.41、P.71 |
| ホワイトバランス自動調整(AWB)ができない | <ul style="list-style-type: none"> ● ナイトモードになっていませんか？ → ナイトモードではホワイトバランス自動調整(AWB)はできません。 | 操作・設定編 P.23～25、P.38、P.41、P.71 |
| ナイトモードで画面が明るすぎる | <ul style="list-style-type: none"> ● ナイトモードでは、盗撮防止のため絞りは開放に設定されます。光源側で明るさを調整してください。 | 操作・設定編 P.38、P.41、P.71 |
| ナイトモードでアイリスが操作できない | | |

故障と思ったら（つづき）

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|---------------------------------------|---|-------|
| 被写体がゆがんで見える | <ul style="list-style-type: none"> 本機はMOS撮像素子を使用しているため、画面の左上と右下では撮像タイミングが少し異なるため、被写体がすばやく横切った場合、少しゆがんで見えることがありますが、故障ではありません。 | --- |
| 撮影中にフラッシュをたくと、画面の上側あるいは下側だけが明るくなる | <ul style="list-style-type: none"> MOS撮像素子では、画面の左上と右下では撮像タイミングが少し異なるため、フラッシュをたくとそのフィールドでは下側が明るくなり、次のフィールドでは上側が明るくなります。これは故障ではありません。 | --- |
| 明るさが周期的に変わったり、色が変化したり、横じまが流れて見えたりする | <ul style="list-style-type: none"> 蛍光灯や水銀灯などの放電管による照明下で発生することがあります。（フリッカー） このようなときは電子シャッター速度を、電源周波数50 Hzの地域では1/100に、電源周波数60 Hzの地域では電子シャッターをOFFに設定することをおすすめします。 | --- |
| 細かい線や周期的な模様を撮影したとき、ちらついて見えたり、色がついたりする | <ul style="list-style-type: none"> 撮像素子上で画素が規則正しく配列されているため発生します。被写体の空間周波数と画素ピッチが近づくと目立ちますので、アングルを変えるなどしてください。 | --- |

故障と思ったら（つづき）

●IP映像関係

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|-----------|---|-------|
| 画像が表示されない | <p>Windows</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 表示用プラグインソフトウェアをインストールしましたか？ → 表示用プラグインソフトウェアをインストールしてください。 | P.44 |
| | <p>Windows</p> <ul style="list-style-type: none"> ● DirectXのバージョンは9.0c以上ですか？ → 以下の手順でDirectXのバージョンを確認してください。 ① パーソナルコンピュータのスタートメニューから [ファイル名を指定して実行] を選択する ② 「dxdiag」と入力し、[OK] ボタンをクリックする バージョンが9.0cよりも低い場合は、Microsoft社のWebサイトから最新のDirectXを入手してください。 | --- |
| | <p>Windows</p> <ul style="list-style-type: none"> ● インターネット一時ファイルの設定において、「保存しているページの新しいバージョンの確認」が「Webサイトを表示するたびに確認する」に設定されていない場合、ライブ画面 (Live) のIP映像が表示されないことがあります。 → 以下の手順を行ってください。 ① Internet Explorerで[ツール]→[インターネットオプション]を選択する。 ② [全般] タブをクリックし、「閲覧の履歴」の[設定] ボタンをクリックする。 ③ [インターネット一時ファイルと履歴の設定] ダイアログボックスで、「保存しているページの新しいバージョンの確認」の[Webサイトを表示するたびに確認する] ラジオボタンをオンにする。 ④ [OK] ボタンをクリックする。 | --- |
| 画像がぼやける | <ul style="list-style-type: none"> ● フォーカスは正しく調節されていますか？ → フォーカス調節を確認してください。 | --- |
| 画像が更新されない | <ul style="list-style-type: none"> ● ご使用のウェブブラウザやバージョンによっては、画像が更新されないなどの不具合が発生したりする場合があります。 | --- |

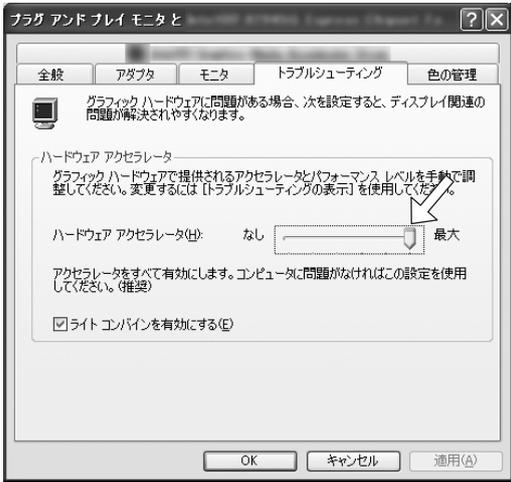
故障と思ったら（つづき）

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|---------------------|--|-------|
| 画像が更新されない | <ul style="list-style-type: none"> ネットワークの混雑具合や、本機へのアクセス集中などにより、画像の表示が止まる場合があります。 本機のIP映像設定を変更した場合、一時的に画像の表示が止まる場合があります。 <p>→ マルチスクリーン表示を含む、本機へのアクセス状況を確認し、中断可能なアクセスを停止してください。その後、以下の手順を確認してください。</p> <p>[Windows の場合] パーソナルコンピュータのキーボードの[F5]キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。</p> <p>[Mac OS X の場合] パーソナルコンピュータのキーボードの[Command] + [R]キーを押して、設定値の取得要求を行ってください。</p> <p>[携帯端末の場合] WEBブラウザの[更新]ボタンを押すなどして画面の更新を実施し、設定値の取得要求を行ってください。</p> | --- |
| 画像がうまく更新されない、表示されない | <ul style="list-style-type: none"> 以下の手順でインターネット一時ファイル(キャッシュ)を削除してください。 <p>[Windows の場合]</p> <ol style="list-style-type: none"> Internet Explorerで[ツール]→[インターネットオプション]を選択する。 [全般]タブをクリックし、「閲覧の履歴」の[削除]ボタンをクリックする。 [閲覧の履歴の削除]ダイアログボックスで、「インターネット一時ファイル」チェックボックスをオンにして[削除]ボタンをクリックする。 [OK]ボタンをクリックする。 <p>[Mac OS X の場合]</p> <ol style="list-style-type: none"> Safariで[Safari]→[キャッシュを空にする]を選択する。 「キャッシュを空にしてもよろしいですか？」ポップアップの[空にする]ボタンをクリックする。 | --- |
| | <ul style="list-style-type: none"> 以下の手順で、Wi-Fiの再設定を行ってください。 <p>[携帯端末 (iOS) の場合] [設定]アイコン→[一般]→[リセット]から、[ネットワーク設定をリセット]を実行後、新たにWi-Fi設定を行ってください。</p> | --- |
| | <ul style="list-style-type: none"> ウイルスチェックソフトのファイアウォール機能などにより本機のポートがフィルタリングされている可能性があります。 <p>→ 本機のHTTPポート番号をフィルタリング対象外のポート番号に変更してください。</p> | --- |

故障と思ったら（つづき）

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|-------------------------|---|-------------------------|
| H.264 画像が表示されない | <ul style="list-style-type: none"> 表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 3」がインストールされている環境で表示用プラグインソフトウェア「Network Camera View 4S」を削除した場合、H.264 画像の表示が行われなくなります。その場合、「Network Camera View 3」を削除後、「Network Camera View 4S」のインストールを行ってください。 | --- |
| | <ul style="list-style-type: none"> インターネット経由でカメラとパーソナルコンピューターを接続していませんか？ → 「インターネットモード」の設定を「On」にします。 | 操作・設定編 P.64 |
| 画像が乱れる | <ul style="list-style-type: none"> 伝送路の輻輳等により映像情報が適切に伝送されず、映像が乱れる場合があります。 → ネットワーク管理者にお問い合わせください。 | --- |
| | <ul style="list-style-type: none"> 伝送路にて映像パケットの順序入替が発生し、映像が乱れる場合があります。 → インターネットサービスプロバイダーを、カメラ側とパーソナルコンピューター側で同一のものにすることで回避できる場合があります。ネットワーク管理者にお問い合わせください。 | --- |
| 携帯端末で、しばらく放置すると画面が暗くなる | <ul style="list-style-type: none"> 携帯端末の省電力機能が ON になっていませんか？ → 携帯端末の省電力機能を OFF にして、常に画像が表示されるようにしてください。 | --- |
| タリーランプが点灯しない | <ul style="list-style-type: none"> 「Tally Enable」の設定が「Disable」になっていませんか？ → 「Tally Enable」の設定が「Disable」の場合には、本機のタリーランプは点灯しません。設定を「Enable」に変更してください。 | 操作・設定編 P.47、 P.78 |
| リモートコントローラーからの制御が不安定になる | <ul style="list-style-type: none"> Android 端末が 2 台以上接続されていませんか？ → Android 端末では、本機に同時接続できる台数は 1 台のみです。 | 操作・設定編 P.97 |

故障と思ったら（つづき）

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|---|--|------------|
| <p>複数のウェブブラウザを起動してH.264画像を表示したとき、1つのウェブブラウザに複数のカメラ画像が切り替わり表示される</p> | <p>Windows</p> <ul style="list-style-type: none"> パーソナルコンピュータのディスプレイアダプターならびにドライバーとの組み合わせにより、発生する場合があります。 <p>→ この現象が発生した場合は、最初にディスプレイアダプターのドライバーを最新バージョンに更新してください。それでも解決しない場合は、以下の手順でハードウェアアクセラレータの機能を調節してください。</p> <p>例：Windows XP</p> <ol style="list-style-type: none"> デスクトップ上でマウスを右クリックし、メニューから「プロパティ」を選択する 画面のプロパティ画面で [設定] タブをクリックし、[詳細設定] ボタンをクリックする [トラブルシューティング] タブをクリックし、「ハードウェア アクセラレータ」のパフォーマンスレベルを調節し、「なし」にする  | <p>---</p> |

●Web 設定

お使いのパーソナルコンピュータのOSによっては、下記の現象が発生することがあります。現象が発生した場合は、それぞれの対応方法を実施してください。
 なお、下記の対応方法により、他のアプリケーションの動作へ影響を与えたりセキュリティ低下をおよぼしたりすることはありません。

[Windows の場合]

下記の説明で使用している「情報バー」とは、Internet Explorerのアドレスバーの下に表示されるメッセージバーのことです。



故障と思ったら（つづき）

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|---|--|-------|
| 下記メッセージの情報バーが表示される。 「ポップアップがブロックされました。このポップアップまたは追加オプションを参照するには、ここをクリックしてください...」 | <ul style="list-style-type: none"> 情報バーをクリックし、「このサイトのポップアップを常に許可 (A)...」を選択してください。このサイトのポップアップを許可しますか？画面が表示されますので、[はい (Y)] ボタンをクリックしてください。 | --- |
| 下記メッセージの情報バーが表示される。 「このサイトには、次の ActiveX コントロールが必要な可能性があります：'Panasonic Corporation'からの'nwcv4Ssetup.exe'インストールするには、ここをクリックしてください...」 | <ul style="list-style-type: none"> 情報バーをクリックし、「ActiveX コントロールのインストール (C)...」を選択してください。セキュリティの警告画面が表示されますので、[インストールする (I)] ボタンをクリックしてください。 | --- |
| ポップアップに不必要なステータスバーやスクロールバーが表示される | <ol style="list-style-type: none"> Internet Explorer で [ツール] → [インターネットオプション] を選択する。 [セキュリティ] タブをクリックし、「このゾーンのセキュリティのレベル」の [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックする。 [セキュリティ設定] ダイアログボックスで、「Web サイトがアドレスバーやステータスバーのないウィンドウを開くのを許可する」の [有効にする] ラジオボタンをオンにする。 [サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを開くことを許可する] の [有効にする] ラジオボタンをオンにする。 [OK] ボタンをクリックする。 [OK] ボタンをクリックする。 | --- |
| 画像が表示用の枠と一致していない | <ul style="list-style-type: none"> 画像の DPI 設定が 120 DPI に設定されている場合は、正しく表示されない場合があります。画面のプロパティ画面で [設定] タブをクリックし、[詳細設定] ボタンをクリックして DPI 設定を変更してください。 | --- |
| | <ul style="list-style-type: none"> Internet Explorer のズーム機能における拡大レベルが 100 % 以外に設定されている場合は、正しく表示されない場合があります。 → Internet Explorer 画面の右側下部で、[拡大レベルの変更] ボタン  の横の矢印  をクリックし、拡大レベルを 100 % に変更してください。 | --- |

[Mac OS X の場合]

| 症 状 | 原因・対策 | 参照ページ |
|---|---|-------|
| Safari から IP アドレスを入力して本機にアクセスしても、Live 画面がポップアップ表示されない | <ul style="list-style-type: none"> Safari で [Safari] → [ポップアップウィンドウを開かない] を選択し、チェックを外してください。 | --- |

保証とアフターサービス（よくお読みください）

故障・修理・お取扱い・メンテナンス
などのご相談は、まず、
お買い上げの販売店
へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。
※ 内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめの上、お買い上げの販売店からお受け取りください。内容をよくお読みいただいた上、大切に保管してください。万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、「無料修理」させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品 **8年**

当社では、HDインテグレートッドカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8年間保有しています。※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■定期メンテナンス（保守・点検）

定期メンテナンス（保守・点検）は、お客様が安心して機器をご使用いただくために、定期的に必要なメンテナンスを行い、機器の機能を常に良好な状態に維持するためのものです。部品の摩耗、劣化、ゴミ、ホコリの付着などによる突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能を維持するために、定期メンテナンスのご契約を推奨いたします。

なお、メンテナンス実施の周期、費用につきましては、機器のご使用状況、時間、環境などにより変化します。定期メンテナンス（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認の上、お買い上げの販売店までご連絡ください。

■保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

| ご連絡いただきたい内容 | |
|-------------|----------------|
| 品名 | HDインテグレートッドカメラ |
| 品番 | AW-HE55H |
| 製造番号 | |
| お買い上げ日 | |
| 故障の状況 | |

定 格

電源電圧：DC 12 V (ACアダプター付属)
消費電流：1.3 A

 は安全項目です。

■総合

動作周囲温度：0℃～40℃

保存温度：-20℃～50℃

許容湿度：20%～90% (結露なきこと)

質量：約1.4 kg

寸法 (幅 × 高さ × 奥行)
：160 mm × 178 mm × 166 mm
(突起部、飾りカバー、天井直付金具を除く)

仕上げ：つや消しライトシルバー

対応コントローラー

：AW-RP655、AW-RP555、
AW-RP50

- コントローラーは、本機に対応するためのバージョンアップが必要な場合があります。

：市販コントローラー
(標準シリアル通信対応品)

■入力

入力端子：DC 12 V IN

■出力

映像出力

HDMI：HDMIコネクター
● HDCPには対応していません。
● ビエラリンクには対応していません。

コンポジット

：1.0 V [p-p]/75 Ω
(MULTI/F × 1)

Y/Pr/Pb：[HD] Y: 1.0 V [p-p]/75 Ω、
Pr・Pb: 0.7 V [p-p]/75 Ω
(MULTI/F × 1)

：[SD] Y: 1.0 V [p-p]/75 Ω、
Pr・Pb: 0.7 V [p-p]/75 Ω
(MULTI/F × 1)
(59.94 Hz)

Pr・Pb: 0.525 V [p-p]/75 Ω
(MULTI/F × 1)
(50 Hz)

- Y/Pr/Pbは、フォーマット設定によって1080/720/SDが切り替わります。

■入出力

入出力端子

LAN：IP制御用LAN端子 (RJ-45)

RS-232C：Mini Din 8ピン

RS-422：CONTROL IN RS422A
(MULTI/F)

定 格 (つづき)

■機能／性能

【カメラ部】

- 撮像素子** : 1/3型Full-HD MOS
- レンズ** : 電動18倍ズームF1.6～F2.8
(f=4.7 mm～84.6 mm
35 mm換算: 36.9 mm～
664.5 mm)
- フォーカス** : オート/マニュアル切替
- フォーカス距離**
: ズーム全域: 1.0 m
Wide端: 30 cm
- 色分解光学系** : オンチップカラーフィルター方式
- 最低照度** : 3 lx (50 IRE、F1.6、36 dB)
- 水平解像度** : 850 TV本Typ (中心部)
- ゲイン切替** : Auto、0 dB、3 dB、6 dB、9 dB、
12 dB、15 dB、18 dB
- 蓄積モード** : 0 dB、6 dB、12 dB、18 dB

電子シャッター:

| | |
|----------|--|
| 59.94 Hz | 1/100、1/250、1/500、 1/1000、1/2000、1/4000、 1/10000 |
| 50 Hz | 1/120、1/250、1/500、 1/1000、1/2000、1/4000、 1/10000 |

シンクロスキャン:

| | |
|----------|--------------------|
| 59.94 Hz | 60.24 Hz～646.21 Hz |
| 50 Hz | 50.20 Hz～538.51 Hz |

ガンマ : Off、Normal (Low、Mid、High)、
Cinema

ホワイトバランス
: AWB A、AWB B、ATW

クロマ量可変 : 7段階可変

シーンファイル
: フルオート、マニュアル1、マニユアル2、マニュアル3

カラーバー : FULL BAR

出力フォーマット:

| | |
|----|-------------------------------|
| HD | 1080 : 59.94p/50p (HDMIモデルのみ) |
| | 1080 : 59.94i/50i |
| | 1080 : 29.97PsF/25PsF |
| | 1080 : 29.97p/25p |
| | 720 : 59.94p/50p |
| SD | 480 : 59.94p (HDMIモデルのみ) |
| | 576 : 50p (HDMIモデルのみ) |
| | 480 : 59.94i |
| | 576 : 50i |

- モニタリングモードがVIDEO OUTの場合は1080 : 29.97p/25pは選択できません。

同期方式 : 内部同期

【回転台部】

据付方法 : 据え置きまたは吊り下げ

- 安全のため、指定の取付金具にて固定が必要です。

カメラ／回転台コントロール:

| | |
|----------|---|
| IP接続ケーブル | ハブ(HUB)経由の場合 LANケーブル*(カテゴリ5以上、 ストレートケーブル)最大100 m ハブ(HUB)を使用しない場合 LANケーブル*(カテゴリ5以上、 クロスケーブル)最大100 m |
| RP接続ケーブル | LANケーブル*(カテゴリ5以上、 ストレートケーブル)最大1000 m (制御のみ:映像信号の延長には外部機 器などでの対応が別途必要です) |
| プロトコル | RS-232C/RS422 標準シリアル通信プロトコル RS-422A AWシリーズプロトコル(Panasonic 独自プロトコル) |

※ STP (Shielded Twisted Pair) を推奨

PAN/TILT動作スピード
: 最高速90°/s以上

PAN動作範囲 : ±175°

TILT動作範囲 : 90°～-30°

- PAN、TILTの位置によっては、本体が映像に映りこむことがあります。

静粛性 : NC35 (通常速度)、
NC40 (プリセット時)

定 格 (つづき)

【ネットワーク部】

ネットワーク：10BASE-T/100BASE-TX、RJ45
コネクター

画像解像度：

| | |
|---------------------|---|
| H.264 ^{※1} | VGA (640 × 480)、 QVGA (320 × 240) 最大 30 fps |
| JPEG | VGA (640 × 480)、 QVGA (320 × 240) 最大 30 fps |

※1：Windows搭載のパーソナルコンピュータでのみ使用可能です。

画像圧縮方式：

| | |
|-------|--|
| H.264 | 画質選択： 動き優先 [Low (Motion priority)]、標準 [Normal]、 画質優先 [Fine (Image quality priority)] 配信方式： ユニキャスト [Unicast port] ビットレート： (固定ビットレート [Constant bit rate]) 64 kbps、128 kbps、 256 kbps、384 kbps、 512 kbps、768 kbps、 1024 kbps、1536 kbps、 2048 kbps、3072 kbps、 4096 kbps、Unlimited (フレームレート指定 [Frame rate]) 1 fps、3 fps、5 fps、 7.5 fps、10 fps、15 fps、 20 fps、30 fps |
| JPEG | 画質選択： 0 (最高画質)、1 (高画質)、2、 3、4、5 (標準)、6、7、8、 9 (低画質) (0～9の10段階) 配信方式： PULL / PUSH |

画像更新速度：1 fps～30 fps
(JPEGとH.264同時動作時の
JPEGフレームレートは制限あり)

配信量制御：Unlimited、64 kbps、128 kbps、
256 kbps、384 kbps、
512 kbps、768 kbps、
1024 kbps、2048 kbps、
4096 kbps、8192 kbps

対応プロトコル：IPv4：TCP/IP、UDP/IP、HTTP、
RTSP、RTP、RTP/RTCP、
DHCP、DNS、NTP、SNMP

対応OSとウェブブラウザ^{※2}：

| | |
|------------------------------|--|
| 【Windows】 | Microsoft® Windows® 8 Pro 64ビット / 32ビット Windows® Internet Explorer® 10 Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 64ビット / 32 ビット Windows® Internet Explorer® 8.0 / 9.0 Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3 / Professional Edition SP3 Windows® Internet Explorer® 6.0 / 8.0 |
| 【Mac】 | Mac OS 10.5 Safari 5.0.6 Mac OS 10.6 Safari 5.1.7 Mac OS 10.7 Safari 5.1.7 Mac OS 10.8 Safari 6.0.2 |
| 【iPhone / iPad / iPod touch】 | iOS 5.1.1 / 6.0.1 標準ブラウザ |
| 【Android】 | Android OS 標準ブラウザ |

※2：対応OSとブラウザについての詳細は、「必要なパーソナルコンピューター環境」(31ページ)を参照してください。

最大接続数：14 (条件による)

マルチスクリーン：

同時に16台のカメラの画像を表示
(自カメラ含む)

i-OS、Android対応：

JPEG画像表示

■ ACアダプター

| | |
|----|-------------------------------------|
| 入力 | : AC 100 V～240 V、1.3 A、 50-60 Hz |
| 出力 | : DC 12 V、3.5 A、42 W |

 は安全項目です。

質量：約340 g

本体寸法 (幅 × 高さ × 奥行)

: 118 mm × 34.5 mm × 52 mm

付属のACコードは、定格がAC 125 V以下です。
AC 100 Vのコンセントに接続してください。

さくいん

A

| | |
|---------------|--------------------|
| ACアダプターケーブル | 11, 17 |
| ACアダプター (付属品) | 34, 62 |
| ACアダプター (別売品) | 21, 24 |
| ACコード | 34, 62 |
| AW-CA20T6G | 21, 24, 34 |
| AW-HS50 | 25 |
| AW-PS550 | 21, 24 |
| AW-RM50G | 34, 37 |
| AW-RP50 | 20, 25, 34, 60 |
| AW-RP555 | 21, 34, 47, 60 |
| AW-RP655 | 21, 24, 34, 47, 60 |

E

| | |
|-----------------|----|
| EasyIpSetup.exe | 44 |
|-----------------|----|

H

| | |
|--------|----|
| HDモニター | 19 |
|--------|----|

I

| | |
|--------------|--------|
| IPアドレス | 45 |
| IP簡単設定ソフトウェア | 44 |
| IR IDスイッチ | 39, 43 |

L

| | |
|---------|--------------------------------|
| LANケーブル | 11, 17, 19, 20, 21, 24, 25, 39 |
|---------|--------------------------------|

M

| | |
|---------|----|
| MACアドレス | 45 |
|---------|----|

N

| | |
|------------------------|----|
| Network Camera View 4S | 44 |
|------------------------|----|

W

| | |
|---------|--------------|
| WV-Q105 | 6, 8, 12, 34 |
|---------|--------------|

い

| | |
|--------------|--------|
| インターフェースケーブル | 11, 17 |
|--------------|--------|

え

| | |
|----------|--------|
| 映像出力ケーブル | 11, 17 |
|----------|--------|

か

| | |
|----------|----------------|
| 飾りカバー | 11, 15, 17, 34 |
| 飾りカバー用ねじ | 11, 15, 17 |
| 金具取付ねじ | 9, 16, 34 |
| カラーバー | 61 |
| ガンマ | 61 |

く

| | |
|--------|----|
| クロマ量可変 | 61 |
|--------|----|

け

| | |
|-----------|------------|
| ゲイン切替 | 61 |
| ケーブルクランパー | 11, 17, 39 |

こ

| | |
|----------------|------------|
| コントローラー | 21, 34, 60 |
| コンパクトライブスイッチャー | 25 |

さ

| | |
|---------|----|
| 三脚 | 18 |
| 三脚取付用ねじ | 18 |

し

| | |
|----------|----|
| シーンファイル | 61 |
| 出力フォーマット | 61 |
| シンクロスキャン | 61 |

ち

| | |
|-------|----|
| 蓄積モード | 61 |
|-------|----|

て

| | |
|---------|--------------|
| 電子シャッター | 61 |
| 天井直付金具 | 6, 8, 12, 34 |

と

| | |
|------|----------------------|
| 同期方式 | 61 |
| 取付金具 | 8, 9, 12, 16, 34, 38 |

ね

| | |
|---------|----|
| ネームプレート | 14 |
|---------|----|

ひ

| | |
|----------------|----|
| 表示用プラグインソフトウェア | 44 |
|----------------|----|

ほ

| | |
|----------|----------------|
| ホワイトバランス | 61 |
| 本体取付ねじ | 10, 15, 16, 34 |

ま

| | |
|--------------------|------------|
| マルチインターフェースケーブル | 21, 24, 34 |
| マルチハイブリッドコントロールパネル | 21 |
| マルチファンクションコントローラー | 21, 24 |

ら

| | |
|----------|---------------|
| 落下防止ワイヤー | 9, 15, 16, 38 |
|----------|---------------|

り

| | |
|----------------|------------------------|
| リモートカメラコントローラー | 19, 20, 22, 23, 25, 26 |
|----------------|------------------------|

わ

| | |
|-----------|--------------------|
| ワイヤレスリモコン | 19, 34, 37, 41, 43 |
|-----------|--------------------|

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



これらのシンボルマークはEU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

